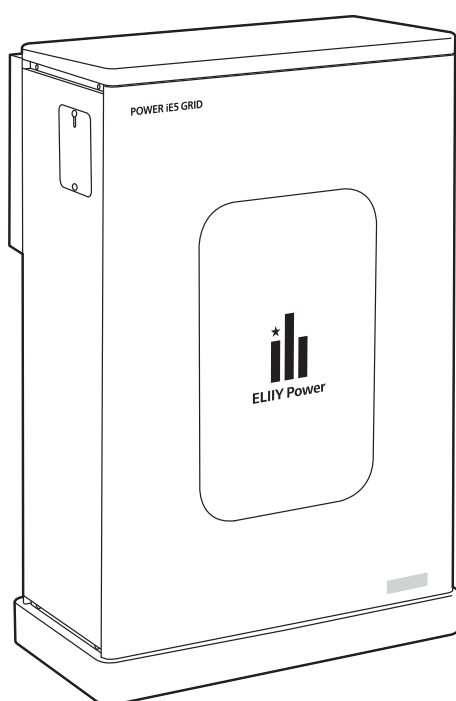
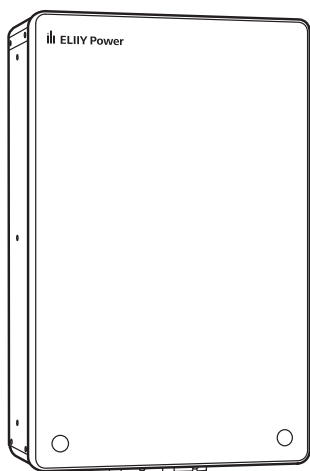




ハイブリッド蓄電システム

POWER iE5 GRID

パワーイエ・ファイブ・グリッド

ユーザーマニュアル ver. 1.0

型 式 : EPS - 40S / EPS - 40D

保証書別添付

お使いの前に	4ページ
専用アプリを使う	20ページ
表示ユニットを使う	36ページ
こんなときは	64ページ

このたびは、エリーパワー製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

このユーザーマニュアル(以下、本書)には、本製品を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。特に、本書に記載されている「安全上のご注意」をよく読み、理解したうえで本製品をお使いください(なお、本書に記載されているイラストや画面例は、簡略化されたもので、実物とは異なることがあります)。本書は必要なときにすぐ取り出して参照できる場所に大切に保管してください。

設置工事・保守点検に関しては、専門業者にお任せください。

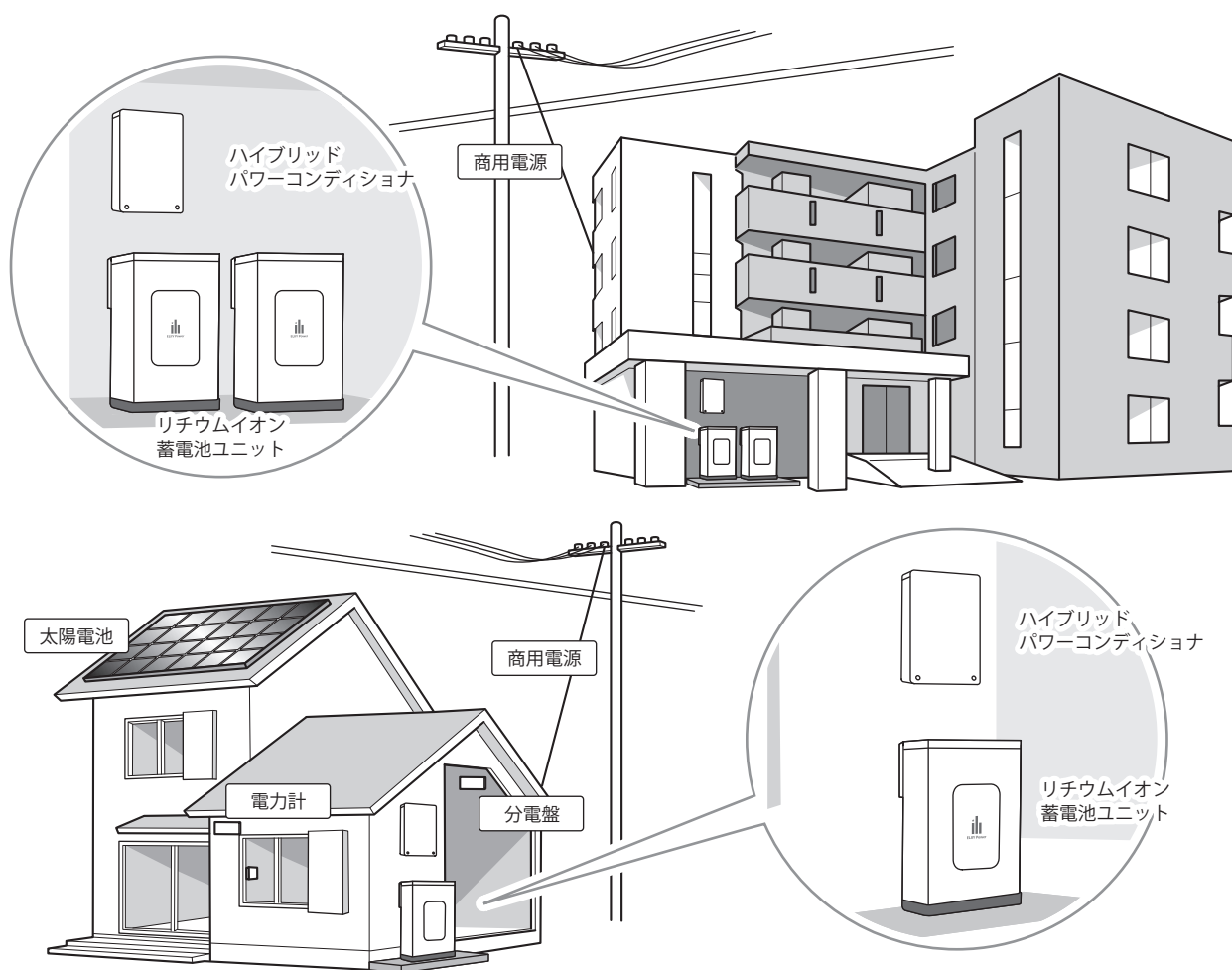
なお、本製品には保証書が添付されています。保証書は、「保証開始日」「販売店名」リチウムイオン蓄電池ユニットおよびハイブリッドパワーコンディショナの「製造番号」など必要事項が掲載されているかを確認したうえで、大切に保管してください。「保証開始日」「販売店名」リチウムイオン蓄電池ユニットおよびハイブリッドパワーコンディショナの「製造番号」などの必要事項が掲載されていない場合は、お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターへご確認をお願いします。

はじめに

太陽電池とリチウムイオン電池の連携で、暮らしに安心と環境に優しい生活を。

本製品は、太陽光パワコンと蓄電パワコンの機能を一体化した「ハイブリッド蓄電システム」です。太陽電池の発電電力や商用電源から供給される電力をリチウムイオン電池に貯めて、必要なときに電気を活用することができます。

太陽電池がない場合は蓄電パワーコンディショナ（以下、「蓄電パワコン」）、リチウムイオン蓄電池ユニットを使用しない場合は太陽光パワーコンディショナ（以下、「太陽光パワコン」）としても使用できます。



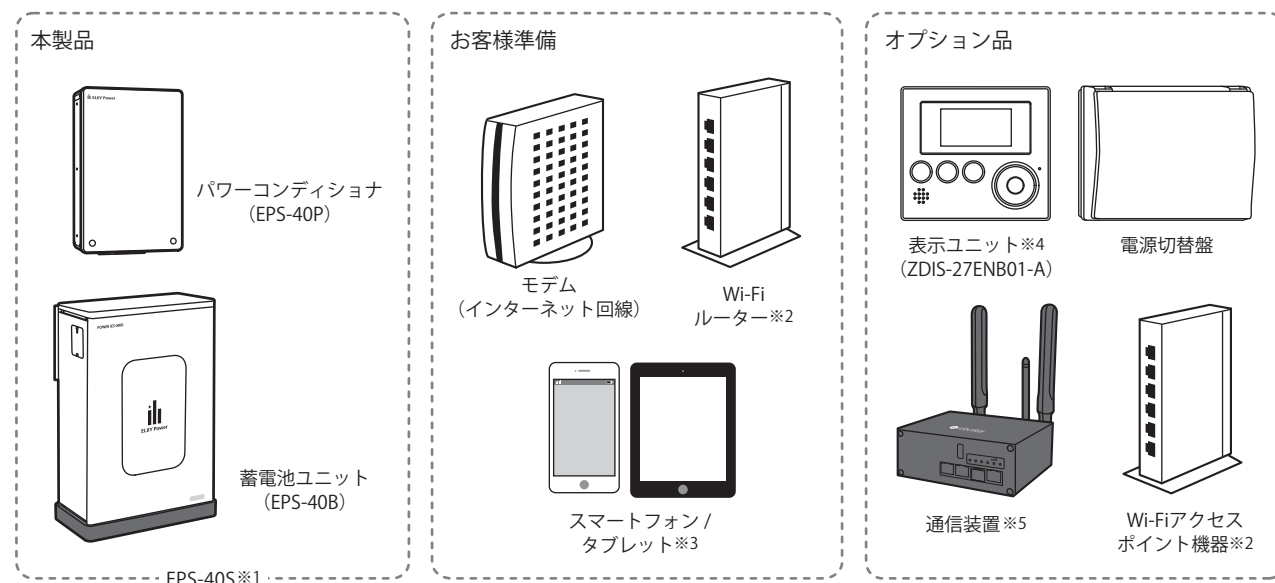
ご確認ください

- 本製品には太陽電池は含まれません。太陽電池の仕様や取扱方法については、お買い上げの販売会社（代理店）にお問い合わせください。
- 分電盤、専用連系ブレーカー、蓄電システム用コンセントの位置は、お買い上げの販売会社（代理店）または設置工事を行った電気工事業者に本製品を使用前にご確認ください。本製品の引き渡しの際に、説明を受けられていない場合は、お買い上げの販売会社（代理店）にご確認をお願いします。

システム構成について

ハイブリッドパワーコンディショナ(以下、「パワーコンディショナ」)、リチウムイオン蓄電池ユニット(以下、「蓄電池ユニット」)の2つを併せて、「本製品」と呼びます。

本製品はインターネット接続が必要です。蓄電システムの操作には、お客様のスマートフォン/タブレットまたは表示ユニットをシステムコントローラーとしてご使用いただけます。



※1 蓄電池ユニットを2台接続した場合は、EPS-40Dとなります。

※2 スマートフォン/タブレットがあるお客様でWi-Fi環境を準備できない場合はオプションのWi-Fiアクセスポイント機器が必要です。

※3 お客様のスマートフォンやタブレットに専用アプリをインストールし、システムコントローラーとしてご使用いただけます。iOS端末とAndroid端末に対応しています。専用アプリのインストールやインターネットの通信料はお客様のご負担となります。

※4 スマートフォン/タブレットがないお客様は、オプションの表示ユニットが必要です。

※5 インターネット回線がないお客様は、オプションの通信装置が必要です。通信装置によりLTEを利用したネットワーク通信を行うことが可能になります。

本製品の特徴

1 発電電力を無駄なく使用	2 停電時でも安定した電力を供給
本製品は、太陽光発電と蓄電の機能を一体化した「ハイブリッド蓄電システム」です。太陽光発電のうち使わず余った電力(余剰電力)がある場合は蓄電池ユニットに充電し、悪天候などで日射量が少ない場合は蓄電池ユニットが発電不足の電力を補います。	本製品は、停電時でも日射があれば、太陽電池で発電した電力を充電することができます。太陽電池とリチウムイオン電池の連携で、昼間は太陽電池から、夜間はリチウムイオン電池からというように自動的に電力を供給するので、どんな時間帯の停電でも安心です※1※2。
3 蓄電池ユニットを最大2台まで接続可能	4 TUV-Sマークを取得したリチウムイオン電池を搭載
蓄電池ユニットを最大2台まで接続可能で、お客様の用途に合わせた電池容量を選択することができます。2台接続の場合は、電池容量が2倍となるため※3、停電時の電力供給を長期間確保でき、もしもの時のバックアップに役立ちます。	蓄電池ユニットに内蔵された大型リチウムイオン電池は、国際的認証機関TÜV Rheinland(テュフ ラインランドジャパン)の製品安全検査に合格し、世界で初めて※4 TUV-Sマークを取得しました。製品安全の11項目の試験において発火しないことが確認されています。

※1 太陽電池がなく、パワーコンディショナを蓄電パワコンとして使用する場合は、電池を使い切ると停止します。

※2 使用可能時間は、使用環境などにより異なります。

※3 2台接続しても出力電力は増加しません。

※4 安全基準認証(リチウムイオンセルの過酷条件試験マニュアル v.2:2011)

目次

ハイブリッド蓄電システムを利用して、効率的な電力の活用を。

- **太陽電池で発電した電力を優先的に売電したい**
「ノーマルモード」を利用できます ▶15ページ
- **太陽電池で発電した電力を優先的に宅内で使いたい**
「節エネモード」を利用できます ▶15ページ
- **太陽電池とリチウムイオン電池を使ってかしこく節電したい**
「スマートモード」で利用できます ▶16ページ
- **災害時(大雪、台風など)に備えて電力をためたい**
「蓄電モード」でリチウムイオン電池に電力をためることができます ▶16ページ
- **停電時に備えて電池残量を自分で決めたい**
電池残量の使い切りレベルが設定できます ▶29、49ページ
- **停電時にも安心して電力を使いたい**
自立運転で太陽電池とリチウムイオン電池から電力を供給できます ▶17ページ

お使いの前に

安全にお使いいただくために	4
ご利用に関するおねがい	8
ご利用前に必ずお読みください	8
遠隔出力制御ルールに関するおねがい	10
『パワエ・ファイブ・グリッドごあんしんサービス』加入のおねがい	10
システムの概要	11
システム構成	11
動作の紹介	14
連系運転時の動作	14
自立運転時の動作	17
各部の名称	18

専用アプリを使う

はじめてお使いになるときは	20
各部の名称	23
ネットワークの設定	26
日時の設定	28
運転モード切替えと設定	29
実績の確認	31
エラーメッセージが表示されたとき	32
エラーメッセージ一覧	32
異常や故障が発生したとき	35

表示ユニットを使う

はじめてお使いになるときは	36
日時の設定	43
画面の明るさと点灯時間の設定	44
音量の設定	45
蓄電池運転モード設定	47
使い切り・充電レベル設定	49
パワーコンディショナ状態表示	51
積算電力表示	53
お知らせアイコン	55
エラーメッセージ一覧	56
蓄電池残量表示補正のお知らせが発生したら	61
異常や故障が発生したとき	63

こんなときは

こんなときは	64
長期間使用しない場合のおねがい	65
製品の移設・譲渡・利用の終了について	66
お手入れ方法	67

保証とアフターサービス

修理・使い方について	68
------------	----

製品仕様

定期点検について	73
----------	----

安全にお使いいただくために

本書では、本製品を使用される人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するためにお守りいただきたいことを、以下のシンボルマークで説明しています。

内容をよく理解されたうえで本書をお読みになり、記載された内容をお守りのうえ使用してください。

安全性に関する注意事項

本書では、誤った取り扱いをした際に生じる危害の頻度とその程度を、次の区分で説明しています。

 警告	「死亡または重傷を負う可能性が有る」内容を表します。	 注意	「軽傷を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される」内容を表します。
---	----------------------------	---	--

本文中や本製品に使われている注意事項の意味は、次のとおりです

 禁止	 分解禁止	 火気禁止	 上にのるな
 水ぬれ禁止	 ぬれ手禁止	 警告や注意の喚起	 発火注意
 感電注意	 手をはさまないように注意	 必ず指示を守る	 アースを接続する

安全上のご注意

 警告	
	異常や故障が発生した状態のまま放置しない 本製品から異常な音や臭い、煙などが発生した場合や専用アプリや表示ユニットが機能不全となった場合は、ただちにお買い上げの販売会社（代理店）またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。連絡後は、本製品には触らないでください。感電やけが、故障の原因となります。
	極めて高い信頼性や安全性が求められる用途に使用しない 上記用途については「使用上のおねがい」（10 ページ）をご覧ください。
	雷が鳴りだしたら、本製品に触れたり、周囲に近づいたりしない 落雷による感電のおそれがあります。
	専用連系ブレーカーの位置を確認する 本製品に異常が発生した際にご確認をお願いする場合があります。分電盤内のいずれのブレーカーに本製品が接続されているかを、お買い上げの販売会社（代理店）または設置工事を行った電気工事業者に事前に確認してください。
	本製品のパネルやカバーを開けたり、接続されているケーブルや配管を外したりしない 感電やけが、本製品の破損の原因となります。

⚠ 警告	
	分解、改造、加工しない 感電やけが、火災、故障の原因となります。
	電解液が漏れ出したらさわらない 感電やけがのおそれがあります。
	お客様自身による修理や移設、再設置をしない 感電やけが、火災、故障の原因となります。 修理や移設、再設置が必要な場合には、お買い上げの販売会社（代理店）またはエリーパワーカスタマーセンターにご相談ください。
	本製品を海外で使用しない 本製品は、日本国内仕様です。日本国仕様品を国外で使用すると、電圧、使用環境が異なるため、発煙・発火の原因となることがあります。
	本製品の放熱を妨げない 本製品の周囲に放熱の障害となる物を置いたり、パワーコンディショナの放熱穴をふさいだりしないでください。放熱を妨げると、本製品内部の温度が上昇し、本製品の誤動作・故障、火災の原因となります。 本製品の周辺には、下記のスペースを確保してください。放熱穴については「各部の名称」（18ページ）をご覧ください。 ●パワーコンディショナ 上面30cm以上、正面60cm以上、両側面30cm以上、下面50cm以上 ●蓄電池ユニット 上面30cm以上、正面20cm以上、側面（DCスイッチ有）30cm以上、 側面（DCスイッチ無）60cm以上、背面15cm以上
	本製品の近くにガス類の容器や引火物を置かない 火災、故障の原因となります。
	本製品に火気を近づけない 火災、故障の原因となります。
	本製品の上に乗ったり、寄りかかったりしない 故障やけがの原因となります。
	本製品に物を投げたり、上から物を落としたりしない 本製品の破損による断線、漏電、故障の原因となります。
	表示ユニットに接続されているケーブルおよび配管に無理な力やダメージを与えない ケーブルの破損による断線、漏電、また故障の原因となります。

⚠ 注意	
	本製品の据付け状態を確認する パワーコンディショナは壁面に、蓄電池ユニットはコンクリート基礎に正しく固定されている状態で使用してください。 なお、地震や強風により、本製品の固定にゆるみなど異常が発生することがあります。そのままの状態で使用した場合、本製品の転倒によるけが、故障の原因となります。据付け状態に異常がある場合は、お買い上げの販売会社（代理店）またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。
	本製品が水に浸かったおそれのある場合は、本製品に近づかない 本製品の内部に水が浸入した場合、漏電による火災や感電、故障の原因となります。 なお、本製品は一度水に浸かると使用できません。
	水はけが悪く、水没するおそれのあるところに本製品を設置しない 本製品の内部に水が浸入した場合、漏電による火災や感電、故障の原因となります。
	本製品を高圧洗浄機などで水洗いしない 本製品の内部に水が浸入した場合、漏電による火災や感電、故障の原因となります。
	本製品の放熱穴などに異物を混入したり、指や棒を差し込んだりしない 本製品の放熱穴などに異物を挿入したり、指や棒を差し込んだりしないでください。感電やけが、故障の原因となります。放熱穴については「各部の名称」（18 ページ）をご覧ください。
	本製品の周囲で薬剤を散布しない 腐食、変質、変色の原因となります。また、本製品の内部に薬剤が侵入した場合、故障の原因となります。
	本製品の近くに蒸気、油煙などを出す機器を置かない 故障の原因となります。
	分電盤を濡れた手で操作しない 感電やけがのおそれがあります。
	表示ユニットに水などの液体をかけない 表示ユニットは防水タイプではないため、内部に水などの液体が混入した場合、漏電による火災や感電、故障の原因となります。
	表示ユニットをアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤で拭かない 変形、変質による故障の原因となります。
	表示ユニットに物を引っかけたり、ぶらさげたりしない 破損したり、壁面から外れて落下するおそれがあります。
	定格出力以上の機器を接続しない 専用連系ブレーカーが作動したり、本製品が正常に動作しないおそれがあります。定格出力については「製品仕様」（70 ページ）をご覧ください。
	仕様から外れた環境で使用しない 本製品が正常に動作しない、または故障のおそれがあります。使用環境については「製品仕様」（70 ページ）をご覧ください。

⚠ 注意	
	子供やペットがいたずらしないように注意する けがや事故、本製品の故障の原因となります。
	本製品の周囲に落ち葉がたまらないようにする 周囲に落ち葉などがあると、小動物や虫などが集まりやすくなります。小動物や虫などが本製品に侵入して内部の電気部品に触れると、火災や故障の原因となります。
	本製品が雪に埋まらないようにする 周囲の雪が解け、本製品の内部に水が浸入した場合は、漏電による火災や感電、故障の原因となります。なお、本製品は一度水に浸かると使用できません。
	本製品の運転中や停止直後はパワーコンディショナに触らないようにする 周囲の環境や運転状況によりパワーコンディショナのパネルが高温になっている場合があるため、けがのおそれがあります。

災害時の本製品の取り扱い上の留意点

重 要

災害によって被害を受けた場合の本製品の取り扱い上の留意点

本製品が、地震や建物の倒壊などにより変形、破損、へこみなど衝撃を受けた形跡がある場合、水没または水に濡れた場合、瓦礫の中に埋もれた場合は、その程度によって感電、発熱・発火、有害ガス発生などの危険を生じる場合があります。

二次災害を未然に防ぐためにも、以下内容に留意し適切な取り扱い、措置などをお願いします。

<処置方法～触らず、近づかないでください～>

- 被災した本製品には絶対に手で触れず、近づかないでください。家庭や事務所などの分電盤ブレーカーが切れていても、内蔵の電池に電気が残っていますので、感電の危険があります。
- 接続機器を使用中の場合は、直ちに使用を中止してください。
- 内蔵の電池から電解液が漏れ出ている場合は、絶対に触らないでください。誤って手で触れたり目や口に入った場合は、大量の水で洗い流し、医師の診断を受けてください。
- 本製品が水没、または浸水した後、水が引いた状態でも危険な場合がありますので、絶対に手を触れず、近づかないでください。

<保管方法>

可能であれば、以下の処置をしてください。

- 分電盤ブレーカーを落としてください。
- 周囲に可燃物がある場合は取り除いてください。
- ブルーシートなどで雨や水がかからないようにしてください。
- “触るな”などの注意喚起の張り紙をするなど、人が近づかないようにしてください。
- 蓄電システム本体の上や周囲に何も置かないでください。
- 落下物、転倒物などから衝撃を受けないような処置をしてください。

<連絡>

- 速やかにお買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターまでお問い合わせください。

ご利用に関するおねがい

ご利用前に必ずお読みください

お
使
い
の
前
に

設計上の使用期限について

エリーパワー株式会社では、著しく劣化したリチウムイオン電池の利用を控えていただくために、蓄電池ユニットについて使用期限(使用開始から15年^{※1})を設けています。

また、蓄電池ユニットを使用期限まで安全にご使用いただくために、状態を定期的を確認することが必要です。

状態確認は、お客様がごあんしんサービスに登録されており、本製品をインターネットに接続されている場合、お客様の費用負担なしに無償で自動的に行われます。

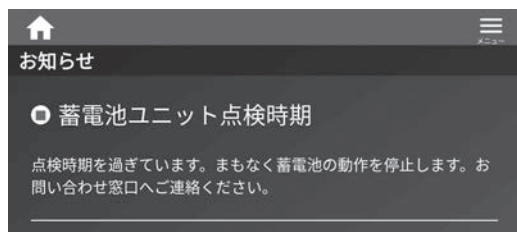
状態確認ができない場合は、蓄電池ユニットは11年目に稼働を停止します^{※2}。この場合は、本製品の設置場所での状態確認および再起動処理(有償)を行うことで、蓄電池ユニットの稼働を再開し、お引渡し後最長15年間で使用いただくことが可能です。

なお、パワーコンディショナは11年目の蓄電池ユニットの稼働停止に関係なく、ご使用いただけます。

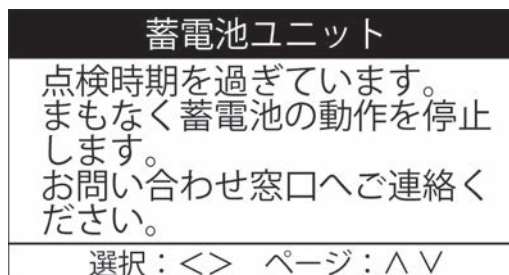
※1 使用期限は、本製品を停止している期間がある場合でも、その期間も含め最長15年です。

※2 蓄電池ユニットを停止もしくは撤去した後、太陽光発電用パワーコンディショナとして継続運用する際には、弊社指定作業業者による設定変更が必要となります。本製品の点検、蓄電池ユニットの停止もしくは撤去、太陽光発電用パワーコンディショナとして継続運用する際の設定変更など、弊社指定作業業者による現地作業は有償での対応となります。

本製品に内蔵されたリチウムイオン電池の使用期限が近づいたときは、専用アプリおよび表示ユニットに画面が表示されますので、お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。



専用アプリ



表示ユニット

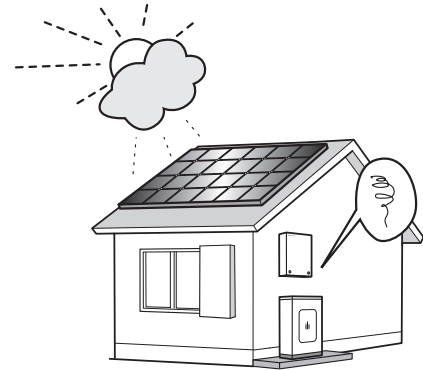
リチウムイオン電池の劣化について

リチウムイオン電池の充電・放電は化学反応を利用しているため、温度に大きく左右される特徴があります。運転モードや環境など、使い方によりリチウムイオン電池の劣化度合は異なります。

周囲温度が高い場所や直射日光が当たる場所で長時間使用しますと、リチウムイオン電池の劣化が早まります。推奨設置環境の範囲内で最も長くご利用いただけます。推奨設置環境は10℃～30℃です。

太陽電池の発電量について

太陽電池の発電量は、天候により変化します。実際の発電は、日射強度や周囲温度、太陽電池が設置されている方位や角度により異なるため、晴天日であっても常時発電が行われているわけではありません。



本製品からの電力供給について

- 停電発生時に使用できる電力は、電源切替盤ご使用時はAC200Vの最大5.5kVAまで、蓄電システム用コンセントご使用時はAC100Vの1.5kVAまでです。また、蓄電池ユニットからの電力供給がなく、太陽電池で発電した電力のみを使用する場合は、天候により出力が不安定になることがあります。消費電力が使用できる電力を上回った場合、本製品は安全のため自動的に運転を停止し電力供給をシャ断します。このようなときは、速やかに接続機器を減らしてください。
- 電源切替盤を設置する場合、本製品は停電を感知すると自動的に停電時の運転(自立運転[※])を開始し、約10秒後に自動で宅内コンセントに電力を供給します。また、停電から復帰した時は自動で通常時の運転(連系運転[※])に戻ります。
※ 連系運転および自立運転については「動作の紹介」(14ページ)をご覧ください。
- 電源切替盤を設置せず、蓄電システム用コンセントをご使用の場合、蓄電システム用コンセントに電力が供給されます。停電が発生しましたら、使用したい機器を蓄電システム用コンセントに接続してください。
- 一般的に電気機器においては、定格出力以内で使用している場合でも、起動時などに定常電流値を超えて大きな電流が流れることがあります。停電発生時、本製品にこのような電気機器が接続されて使用できる電力を上回った場合、安全のため自動的に運転を停止し電力供給をシャ断します。このようなときは、速やかに接続機器を減らしてください。
- 自立運転中に特定の電気波形(半波整流)を有する機器(ドライヤー、温水洗浄便座、電気カーペットなどの一部の機器)を使用すると一時的に運転が停止する場合があります。その場合は該当機器を使用しないでください。

専用アプリケーションのご利用環境について

- 本製品のコントローラーとして、専用アプリケーション「ELIYY CLOUD for POWER iE5 GRID」をご使用いただく場合、お客様のスマートフォン/タブレットへのインストールが必要となります。また、専用アプリケーションは、Wi-Fiを経由して本製品と通信を行います。本製品からのLANケーブルが接続されているルーターもしくはモデムはWi-Fi接続が可能な製品をご用意ください。

使用上のおねがい

- 本製品は以下に例示するような極めて高い信頼性や安全性が求められる用途に直接使用しないでください。
 - ・ 人命に直接関わる医療機器やシステムとの接続
 - ・ 本製品の故障により、社会的、公共的に重大な損害を与える可能性のある機器との接続
 - ・ その他、電源が切れると生命、人身の安全および財産に損害を与えるおそれのある機器との接続
- 本製品の不具合、故障または損傷に起因して本製品以外に生じた不具合、故障および損傷（機器内記録データの損失を含む）ならびに本製品が使用できないことによる停電や発電量損失、関連して発生したお客様の損失および不利益（電気代、売電収入の減少など）の補償は一切いたしません。
- 本製品は、ノイズを発生する部品を搭載しているため、電磁波が発生します。
 - ・ 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医療用電気機器に一時的な影響を与えるおそれがあります。医療機器の製造事業者および医療機関に電磁波による影響について確認してください。
 - ・ TV・ラジオ・携帯電話、その他電氣的雑音の影響を受けやすい電気機器などは本製品の近くで使用しないでください。

遠隔出力制御ルールに関するおねがい

省令改正に伴う新たな遠隔出力制御ルールに関するおねがい

本製品は、平成27年1月26日に改正された再生可能エネルギー特別措置法による新たな遠隔出力制御ルールに対応した機器です。再生可能エネルギーを最大限に導入するため電力会社の求めがあった場合、遠隔出力制御を行う機器の設置が義務付けられました。省令改正の詳細は経済産業省のホームページをご覧ください。（<http://www.meti.go.jp/>）

本製品は電力会社の遠隔出力制御に対応するために、インターネットへの接続が必要です（本製品のオプション製品として販売している通信装置は遠隔出力制御のためのインターネット接続には対応しておりません。お客様でのインターネット回線契約をお願いいたします）。

また、機器の設定作業のため設置場所に弊社指定作業者が赴くことがあり、その際の作業費用をお客様にご負担いただく場合があります。

※ ネットワークへの接続については「ネットワークの設定」（26 ページ、27 ページ）をご覧ください。

『パワーエ・ファイブ・グリッドごあんしんサービス』加入のおねがい

エリーパワー株式会社では、本製品をより長く使用いただくために、本製品のお客様を対象として、「ごあんしんサービス」への加入をおねがいしています。「ごあんしんサービス」の内容および加入の方法については、本製品に同梱された『ごあんしんサービスのご案内』をご覧ください。

システムの概要

システム構成

各部の名称とはたらき

名称		機能や役割
①	蓄電池ユニット	本製品を構成する設備です。リチウムイオン電池(以下、蓄電池)を搭載しています。
②	パワーコンディショナ	本製品を構成する設備です。蓄電池ユニット、太陽電池、商用電源の電力をコントロールします。太陽電池がない場合は蓄電パワコンとして使用できます。 また、パワーコンディショナ単体で太陽光パワコンとして使用できます。
③	スマートフォン/タブレット (お客様準備)	本製品の運転状況の確認は、お客様のスマートフォン/タブレットなどで行います。専用アプリケーション(以下、専用アプリ)をダウンロードすることで、本製品のコントローラーとして使用できます。 蓄電量の確認や充電・放電時間の設定を行います。
④	モデム (お客様準備)	お客様がインターネット回線を契約した際に設置される機器です。 - Wi-Fi機能があるものがが必要です。 - 専用アプリを使用する場合、このモデムのWi-Fi環境での接続および、専用アプリのインストールが必要です。
⑤	Wi-Fiルーター (お客様準備)	専用アプリをご使用になる場合に必要となる機器です。 ④モデムにWi-Fi機能がない場合はご準備ください。
⑥	Wi-Fiアクセスポイント機器 (オプション品)	専用アプリをご使用になる場合に必要となる機器です。 - パワーコンディショナと蓄電池ユニットの有線LANケーブルを集約するための機器です。 ④モデムにWi-Fi機能がない、または⑤Wi-Fiルーターをご準備いただけない場合に必要となります。
⑦	表示ユニット (オプション品)	運転状況をお知らせする表示ディスプレイと、パワーコンディショナのコントローラーを兼ねています。 蓄電量の確認や充電・放電時間の設定などを行います。 宅内の壁面に設置され、パワーコンディショナと壁内の配線で接続されています。
⑧	通信装置 (オプション品)	- 本製品をインターネット回線に接続するための装置です。 ④モデムと⑤Wi-Fiルーターがない場合に必要です。
⑨	契約ブレーカー	電力会社との契約アンペアの確認や契約アンペア値を超える電流が流れた時に電気の供給を自動で遮断します。
⑩	主幹ブレーカー	宅内全体の電流を検出して、異常があれば回路を遮断します。

お
使
い
の
前
に

名称		機能や役割
⑪	専用連系ブレーカー	パワーコンディショナの系統連系出力を商用電源に接続します。
⑫	電源切替盤 (オプション品)	系統の停電と復電を自動検知し、宅内負荷への電力供給源を、系統とパワーコンディショナ自立運転出力を切り替えます。
⑬	分電盤	屋内配線の安全確保などの役割を担う設備です。 建物内の配線や電気機器の漏電、ショート、使い過ぎによる過電流を監視し、異常時には電力を自動的にしゃ断する設備(ブレーカー)が搭載されています。
⑭	宅内コンセント	家電製品などが接続されているコンセントです。
⑮	商用電源	電力会社から供給される電源です。
⑯	太陽電池	太陽光エネルギーを直流電力に変換します。 パワーコンディショナを蓄電パワコンとして使用する場合は、接続は不要です。
—	蓄電システム用コンセント	電源切替盤を設置しない場合、停電時に本製品が電力供給する専用コンセントです。(13ページのシステム構成図は電源切替盤がある構成図のため、掲載していません)



メモ

- 太陽電池に関するお問い合わせは、太陽電池の販売会社(代理店)または施工会社にお問い合わせください。
- 本製品と他の太陽光発電システムを同じ建物に設置する場合は、本製品お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにお問い合わせください。
- 本製品と燃料電池との接続については、推奨エネファームとの連携動作が可能です。連系確認機種についてはお買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにお問い合わせください。

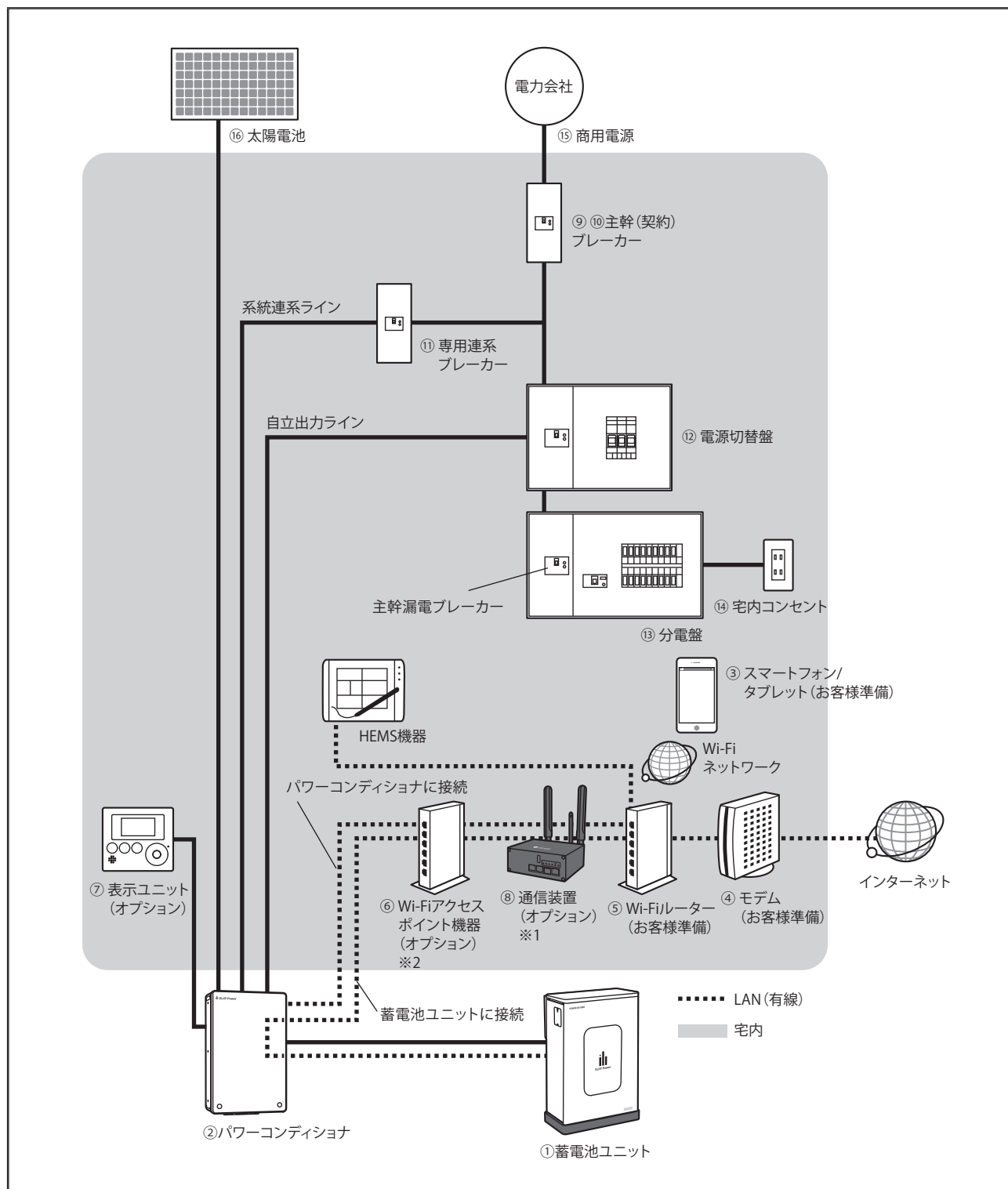
ご確認ください

蓄電システム用コンセントは、電源切替盤を設置しない場合、停電時に本製品が電力供給する専用コンセントです。蓄電システム用コンセントの位置については、お買い上げの販売会社(代理店)または設置工事を行った電気工事業者に本製品を使用前にご確認ください。

本製品の引き渡しの際に説明を受けられていない場合、お買い上げの販売会社(代理店)にご確認をお願いします。

システム構成図

本製品をご家庭で使用するにあたっての全体のシステム構成例を以下に示します。



※1 インターネット環境がない場合は必要です。

※2 スマートフォン/タブレットがあるお客様でWi-Fi環境を準備できない場合はオプションのWi-Fiアクセスポイント機器が必要です。

お
使
い
の
前
に

お
使
い
の
前
に

動作の紹介

本製品には、2つの運転動作があります。

名称	説明
連系運転	通常時(停電時以外)の運転動作 「ノーマルモード」「節エネモード」「スマートモード」「蓄電モード」の4つの運転モードが選択できます。
自立運転	停電時の運転動作 停電時に自動で自立運転に切り替わり、太陽電池と蓄電池が連携し、電力を供給します。復電時も自動で連系運転に切り替わります。

連系運転時の動作

連系運転では、蓄電池と太陽電池を併用します。ダブル発電※を防止しながら昼間に太陽電池で発電した電力を有効活用することができます。

連系運転の運転モードには、「ノーマルモード」「節エネモード」「スマートモード」「蓄電モード」があり、発電した電力の活用方法に応じて選択することができます。

運転モードの選択方法については、専用アプリをお使いの方は「運転モード切替えと設定」(29 ページ、30 ページ)、表示ユニットをお使いの方は「蓄電池運転モード設定」(47 ページ、48 ページ)をご覧ください。

※ ダブル発電とは、太陽電池と他の発電設備(蓄電池など)を組み合わせることで、太陽電池の売電を押し上げる効果のことです。燃料電池と併設している場合は、ダブル発電になります。

-  **メモ**
- 本製品で系統連系を行うためには、お客様ご自身による電力会社との契約が必要となります。
 - 連系運転(通常時)は、太陽電池と蓄電池からの放電は家全体に最大8.4kVA(8.0kW)までの電力供給を行います。それ以上の電力供給が必要な場合は電力会社からの電力供給となります。

連系運転の運転モードの解説



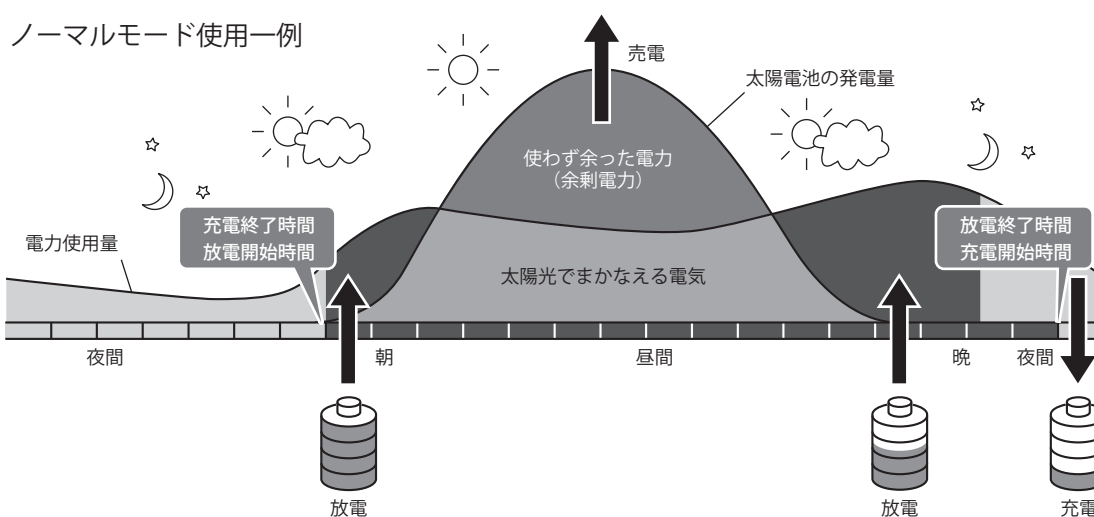
メモ

- 設定した充電時間帯以外でも電池の性能を維持するため、充電することがあります。
- 本製品の機能確認のため、放電が一時的にとまることがあります。
- 蓄電池ユニットの放電中でも、電力使用量が0.1kW程度までは商用電源から使用します。
- 本製品は常時商用電源から待機電力を使用します。

お
使
い
の
前
に

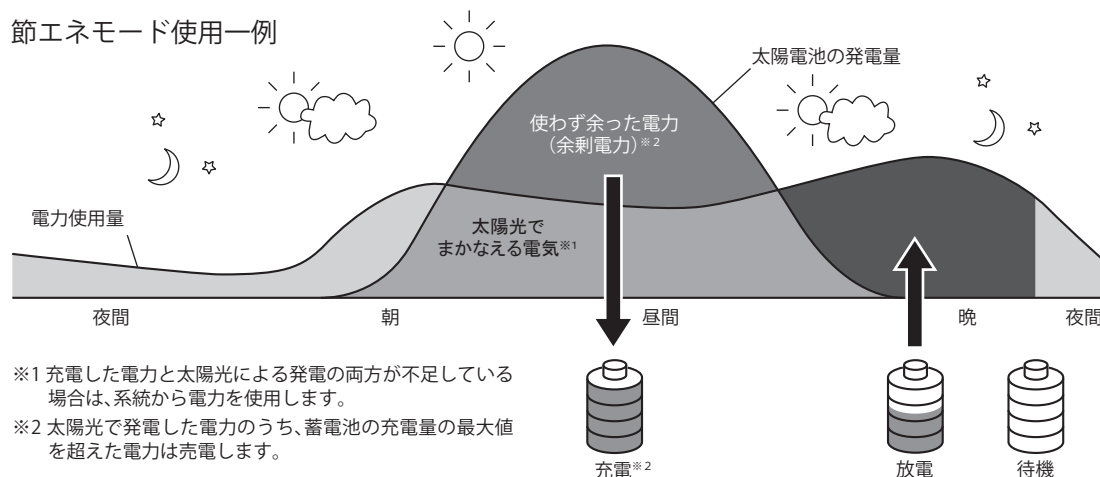
ノーマルモード

- 電力使用量が少ない時間帯を設定して蓄電池に充電します。電力使用量が多い時間を設定し蓄電池から放電を行います。これによりピーク電力抑制につながります。
- 太陽電池の発電電力の余剰電力は売電します。
- 太陽電池の発電電力の余剰電力の売電中は蓄電池から放電は行いません。



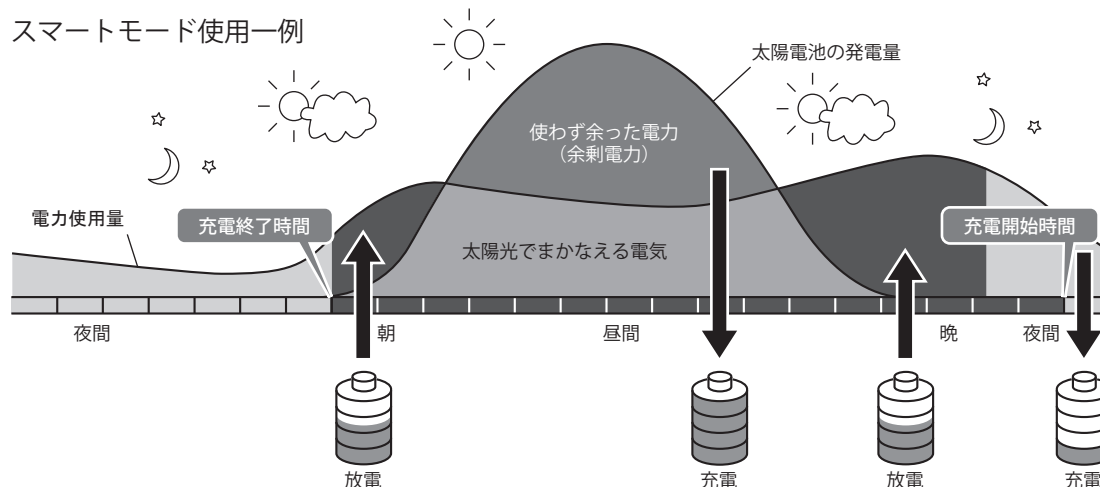
節エネモード

- 電力自給率を向上させるモードです。
- 蓄電池の充電と放電の時間帯を設定しません。
- 太陽電池の発電電力の余剰電力を蓄電池に充電します。太陽電池の発電電力の余剰電力がないときに蓄電池から放電を行います。
- 蓄電池に充電中もしくは蓄電池が満充電のときの太陽電池の発電電力の余剰電力を売電します。



スマートモード

- 経済メリットを大きくすることができるモードです。
- 電気料金が安価な時間帯を設定して蓄電池に充電をおこないます。充電量の設定も可能です。
- 太陽電池の発電電力の余剰電力も蓄電池に充電をおこないます。太陽電池の発電電力より電力使用量が大きいときに蓄電池から放電をおこないます。

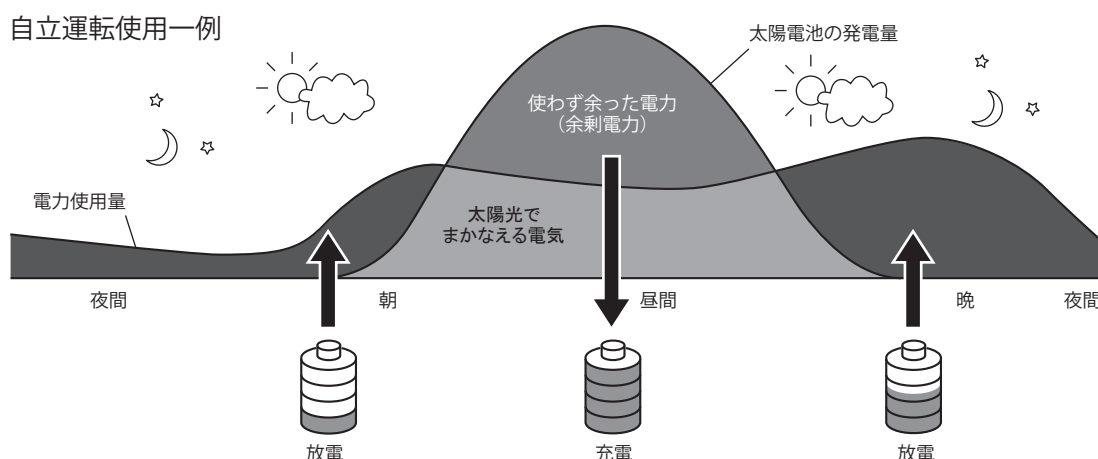


蓄電モード

- 万が一の災害や停電に備え、常に蓄電池を満充電に保つモードです。
- 時刻や日射量に関係なく、満充電になるまで充電します。
※太陽電池の発電電力が不足している場合は系統から充電し、充電量を超えた太陽電池の発電電力の余剰電力は売電します。
- 充電完了後は停電に備えて待機します。

自立運転時の動作

自立運転では、太陽電池と蓄電池が連携し、電力を供給します。使わず余った電力(余剰電力)は蓄電池に充電します。電力使用量に対して、太陽電池の発電電力が不足している場合は、蓄電池から放電します。停電から復帰した場合は、自動的に連系運転に切り替わります。



注意

- 電源切替盤で使用の場合の停電発生時に使用できる電力はAC200Vの最大5.5kVAまでです。また、蓄電池ユニットからの電力供給がなく、太陽電池で発電した電力のみを使用する場合は、天候により出力が不安定になることがあります。消費電力が使用できる電力を上回った場合、本製品は安全のため自動的に運転を停止し電力供給をしゃ断します。このようなときは、接続機器を減らすことにより、継続使用できる場合があります。
- 本製品は停電発生時に約10秒間出力が停止します。
- 電源切替盤を設置せずに、蓄電システム用コンセントで使用の場合の停電発生時に使用できる電力は、AC100Vの最大1.5kVAまでです。蓄電システム用コンセントは停電時のみ使用可能です。宅内コンセントへ接続されている機器は使用できません。

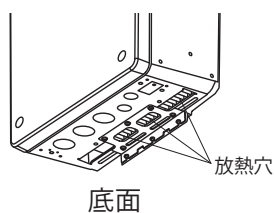
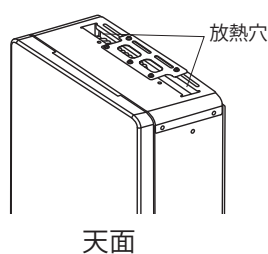
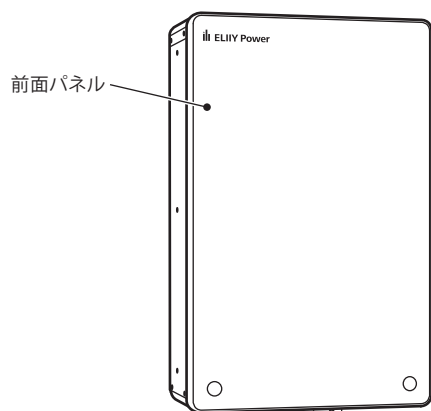


メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

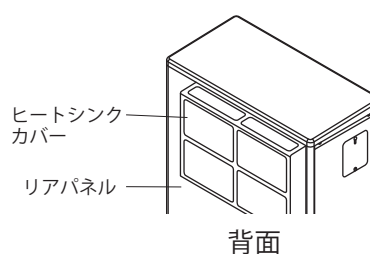
- 自立運転時の発電および放電電力は、天候や蓄電池の状態、接続機器の消費電力により変動します。

各部の名称

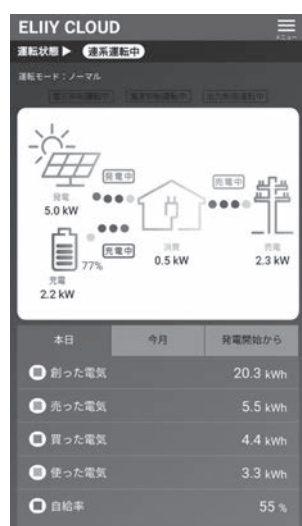
パワーコンディショナ



蓄電池ユニット

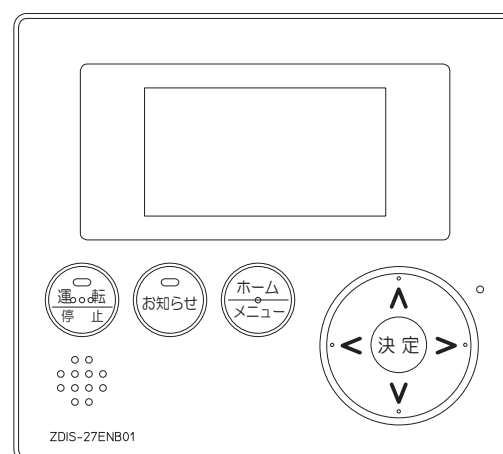


専用アプリ



使い方は20ページから

表示ユニット



使い方は36ページから

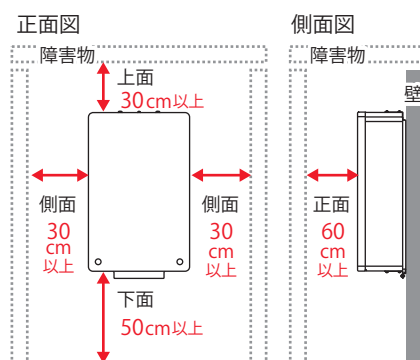


禁止

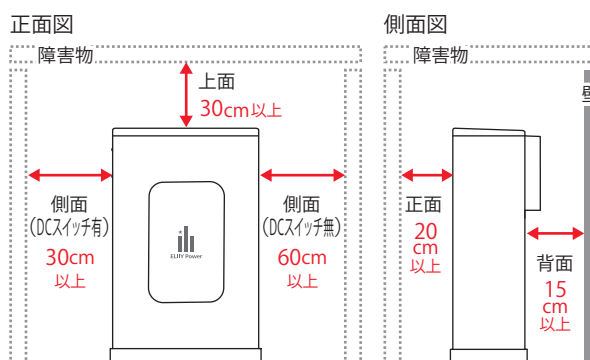
本製品の放熱を妨げない

本製品の周囲に放熱の障害となる物を置いたり、放熱穴をふさいだりしないでください。放熱を妨げると、本製品内部の温度が上昇し、本製品の誤動作・故障、火災の原因となります。本製品の周辺には、下記のスペースを確保してください。

●パワーコンディショナ



●蓄電池ユニット



本製品のパネルやカバーを開けたり、接続されているケーブルや配管を外したりしない

感電やけが、本製品の破損の原因となります。



必ず守る

DCスイッチの操作方法

濡れた手および雨天時の操作は行わないでください。

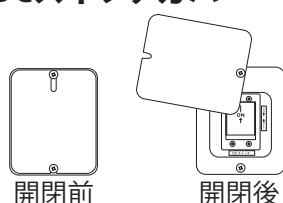
誤った操作をした場合、感電または本製品の故障の原因になります。



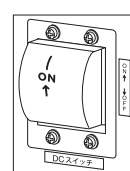
ぬれ手禁止

ご確認ください

DCスイッチカバー



DCスイッチ



DCスイッチカバーを開けると、内部に左図のようなDCスイッチがあります。
※ 開閉にはプラスドライバーが必要です。

DCスイッチ操作(オン-オフ操作)は本製品を停止したうえで行ってください。

本製品稼働中の操作は故障の原因となります。(停止操作については専用アプリをお使いの方は「運転を停止したい場合」(35 ページ)、表示ユニットをお使いの方は「運転を停止したい場合」(63 ページ)をご覧ください。)

操作後はDCスイッチカバーを確実に閉めてください。

雨水などの侵入は感電、故障の原因になります。

スイッチ操作(オン-オフ操作)は以下に注意して操作してください。

- DCスイッチ操作(オン-オフ操作)は途中で固定したり、ゆっくり操作したりしないでください。故障の原因になります。
- DCスイッチをオフにした後、改めてオンにする場合は、10秒以上あけてください。

専用アプリを使う

はじめてお使いになるときは

お客様のスマートフォンやタブレットに専用アプリをインストールすると、お客様のスマートフォンやタブレットで運転モードの変更や蓄電量の確認をしたり、充電・放電時間を設定したりすることができます。

サービスのご利用に必要なもの

インターネット環境を整え、機器をご準備ください。

☐ インターネット環境

● 常時インターネット接続可能な環境が必要です。

☐ Wi-Fiルーター（アクセスポイント機器）

● Wi-Fi環境が必要です。

● モバイルルーターは動作保証をしていません。

☐ スマートフォン、タブレット

● iPhone、iPad：iOS10以降対応

● Android™スマートフォン、タブレット：Android7以降対応（2021年4月現在）

● ルーターと無線LAN接続ができることを確認してください。

準備する

はじめてお使いになるときの蓄電システムとの接続や初期設定が必要です。運転開始後は運転モードに従って自動運転を行いますので、毎日の操作は不要です。

1 スマートフォン、タブレットに専用アプリをダウンロードする

専用アプリ「ELIY CLOUD for POWER iE5 GRID」

スマートフォンやタブレットで運転モードの変更や蓄電量の確認をしたり、充電・放電時間を設定したりすることができます。



スマートフォン、タブレットをコントローラーとして使用するには、専用アプリのインストールおよび、ルーターもしくはモデム^{※1}のWi-Fi接続が必要です。

※1 本製品からのLANケーブルが接続されているルーターもしくはモデムをさします。

お使いのスマートフォン、タブレットに専用アプリ「ELIY CLOUD for POWER iE5 GRID」をインストールしてください。

iOS端末をお持ちのお客様は"App Store"、Android端末をお持ちのお客様は"Google Playストア"からダウンロードして、無料でご使用いただけます。

専用アプリは無料ですが、インストールや操作には別途通信料が発生します。

専用アプリのアイコンや画面は、アプリの更新により変わることがあります。

2 Wi-Fiに接続する

専用アプリをインストールしたスマートフォン、タブレットをルーターもしくはモデム^{*}のWi-Fiに接続してください。

※ 本製品からのLANケーブルが接続されているルーターもしくはモデムをさします。



メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- スマートフォン、タブレットの設定でVPN設定がされていると使用できません。設定を解除してご使用ください。

3 蓄電池ユニットのDCスイッチがオンになっていることを確認する

DCスイッチの操作については「DCスイッチの操作方法」(19ページ)をご覧ください。

4 専用連系ブレーカーがオンになっていることを確認する

ご確認ください

分電盤、専用連系ブレーカーの位置は、製品の使用前にお買い上げの販売会社(代理店)または設置工事を行った電気工事業者にご確認ください。

専用アプリを使う

初期設定

1 アプリを立ち上げる

2 連系手動停止中であることを確認する

3 各種設定を行う

日時の設定	28ページ
運転モード切替えと設定	29ページ



トップ画面が表示される。

4 パワーコンディショナのSSIDとパスコードを確認する



「メニュー」をタップする。

「無線LAN設定アシスト」をタップする。

SSIDとパスコードが表示される。

5 専用アプリをダウンロードしたスマートフォン/タブレットを持ってパワーコンディショナの前まで移動する

運転開始するためには、パワーコンディショナに内蔵されたWi-Fiに接続する必要があります。
スマートフォン/タブレットのWi-Fi設定画面でお手元に控えたSSIDを選択し、パスコードを入力してください。

6 運転を開始する

トップ画面(左画面)が表示されます。



「太陽電池」をタップする。

パワーコンディショナ情報画面が表示されるので、画面下の「運転」をタップする。

7 トップ画面の運転状態が連系運転中に変わることを確認する

「運転」をタップして、連系運転を開始すると「連系準備中」が数分間表示されます。

運転状態が「連系運転中」に変われば、作業は完了です。
スマートフォン/タブレットのWi-Fi設定を元に戻してください。



「連系運転中」に変わる。



メモ

- 初期設定を行う際、一部のスマートフォンでSSIDとパスコードを入力してもトップ画面が表示されない場合があります。アプリを一度終了してから再度立ち上げ直し、再度SSIDとパスコードを入力してください。
- パワーコンディショナの手動停止は宅内のWi-Fiとの通信でできますが、手動運転は電気用品技術基準の解釈別表第八1「共通事項」、および、JIS C4412-2“遠隔操作機構を有するもの”の規定により、パワーコンディショナが見える場所からの操作が必要となるため、パワーコンディショナ本体の前方で運転操作をお願いします。

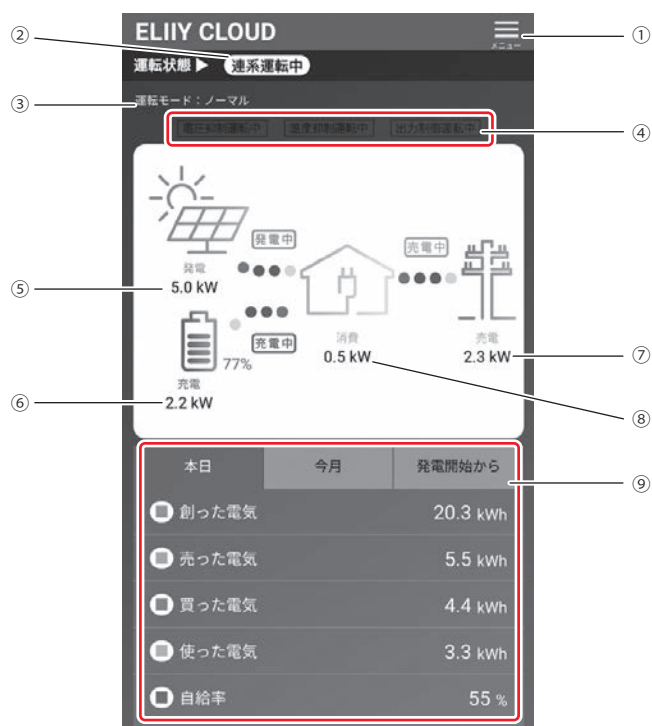
各部の名称

トップ画面の見方

トップ画面は専用アプリを起動したときの表示画面です。

現在の運転状態、運転モード、太陽電池の発電電力、蓄電池からの充電・放電電力、宅内の消費電力、電力会社からの買電・売電電力を確認できます。電力の流れをグラフィカルに表示します。

※ 表示される蓄電池残量や放電可能時間は目安です。本製品以外の発電設備を併設している場合は、電力値が正しく表示されない場合があります。



① メニュー

蓄電システムの現在の運転状況(トップ画面)と実績(電力量グラフ、出力制御情報、出力制御グラフ)を表示します。また、蓄電システムの設定(日時、運転モード、ネットワーク設定、機器情報)ができ、パワーコンディショナのSSIDとパスコードを無線LAN設定アシストから取得できます。

② 運転状態

蓄電システムの運転状態(連系運転中、連系準備中、連系手動停止中、自立運転中、自立準備中、自立手動停止中、要点検)を表示します。

③ 運転モード

連系運転時の運転モード(ノーマルモード、節エネモード、スマートモード、蓄電モード)の中で現在の運転モードを表示します。

④ 出力抑制運転状態

蓄電システムが出力抑制している状態(電圧抑制運転中、温度抑制運転中、出力制御運転中)を点灯表示します。

⑤ 太陽光発電電力

現在、太陽電池で発電している電力を表示します。パワーコンディショナを蓄電パワコンとして使用される場合は非表示となります。

⑥ 蓄電池電力

現在、蓄電池が充電している電力または、放電している電力を表示しています。充電しているときは「充電」、放電しているときは「放電」の表示になります。

表示	電池残量
0本	0 ～ 9%
1本	10 ～ 29%
2本	30 ～ 49%
3本	50 ～ 69%
4本	70 ～ 89%
5本	90 ～ 100%

⑦ 商用電源電力

電力会社に売っている電力、または電力会社から買っている電力を表示しています。電力を売っているときは「売電」、電力を買っているときは「買電」の表示になります。

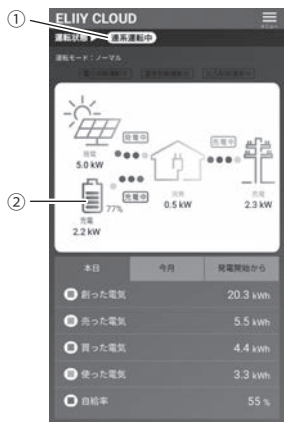
⑧ ご家庭の消費電力

現在、ご家庭で消費している電力を表示しています。

⑨ 発電表示

創った電気、売った電気、買った電気、使った電気、自給率の実績を表示します。実績は本日分、今月分、発電開始日から選択して確認できます。

通常時(連系運転)の表示



① 運転状態

表示	状態
連系運転中	連系運転中に表示されます。
連系準備中	連系運転の開始を準備しているときに表示されます。
連系手動停止中	連系運転を停止したときに表示されます。

② 蓄電池残量表示

蓄電池残量レベルを表示します。

停電時(自立運転)の表示



① 運転状態

表示	状態
自立運転中	自立運転中に表示されます。
自立準備中	自立運転の開始を準備しているときに表示されます。
自立手動停止中	自立運転を停止したときに表示されます。

② 蓄電池残量表示

蓄電池残量レベルを表示します。

③ 自立運転時の残時間

電池マークをタップすると蓄電池情報画面が表示され、放電可能時間を確認することができます。放電可能時間は目安になります。

ネットワークの設定

本製品のネットワーク設定を行う場合は、以下の操作を行います。設定方法は自動を推奨しています。

1 パワーコンディショナに内蔵されたWi-Fiに接続する

接続方法は「初期設定」21ページをご覧ください。

2 [LAN設定]画面に移動する



3 ネットワークを設定する

ネットワーク設定は、IPv4で設定してください。

3-A 自動設定を行う場合



3-B 手動設定を行う場合

IPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、DNS1、DNS2に設定値を入力し、「設定」をタップします。



4 通信テストを行う

インターネット通信ができるか「通信テスト」を行います。



メモ

- 通信テストに失敗した場合、インターネット回線が使用できる事やLANケーブルが正しく接続されているかご確認ください。
- 電力会社による遠隔出力制御の運用を受けている場合は、ネットワーク接続が原則必須とされております。(10ページ参照)



日時の設定

日時設定を行う場合は、以下の操作を行います。設定方法は自動を推奨しています。

1 [日時]画面に移動する



2 日時を入力する

お使いの情報端末(スマートフォン、タブレットなど)の時刻に合わせる場合は「端末に合わせる」を選択してください。自動で日時が入力されます。

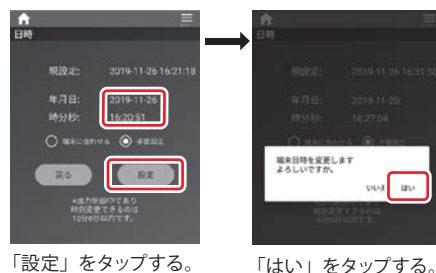
手動で日時設定したい場合は「手動設定」を選択し、「年月日」と「時分秒」を入力してください。



3 日時を決定する

設定をタップしてください。この時刻で設定する場合は「はい」を選んでください。

時刻を修正する場合は「いいえ」を選択して、再度設定してください。



メモ

- 遠隔出力制御の対象の場合は、日時の設定に制限があります。
- 現在の年月日と異なる設定がされると、本製品が正常に動作しなくなる場合があります。

運転モード切替えと設定

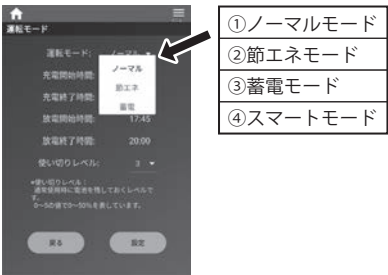
運転モードには「ノーマルモード」「節エネモード」「スマートモード」「蓄電モード」があり、用途に応じて選択できます。運転モードを切り替える場合は、以下の操作を行います。

1 [運転モード]画面に移動する



2 運転モードを設定する

運転モードは、下記の4つのモードから選択してください。



運転モードのセレクトボックスをタップし運転モードを選択する。

選択画面をスクロールして選択肢を表示させてください。
選択した運転モードにより設定項目が変化します。
設定「○＝可」「×＝不可」

モード	充電時間	放電時間	使い切りレベル	充電レベル
①ノーマル	○	○	○	×
②節エネ	×	×	○	×
③蓄電	×	×	×	×
④スマート	○	×	○	○

専用アプリを使う

3 選択した運転モードの設定項目を選ぶ

ノーマルモードの設定画面



設定項目	内容
充電開始時間	0:00 ～ 23:45（初期値23:00）
充電終了時間	0:00 ～ 23:45（初期値07:00）
放電開始時間	0:00 ～ 23:45（初期値10:00）
放電終了時間	0:00 ～ 23:45（初期値23:00）
使い切りレベル※	0,1,2,3,4,5（初期値3）

※ 0 ～ 5の値で0 ～ 50%を表しています。

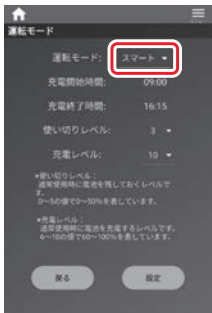
節エネモードの設定画面



設定項目	内容
使い切りレベル※	0,1,2,3,4,5（初期値3）

※ 0 ～ 5の値で0 ～ 50%を表しています。

スマートモードの設定画面



設定項目	内容
充電開始時間	0:00 ～ 23:45（初期値23:00）
充電終了時間	0:00 ～ 23:45（初期値07:00）
使い切りレベル※ ¹	0,1,2,3,4,5（初期値3）
充電レベル※ ²	6,7,8,9,10（初期値7）

※¹ 0 ～ 5の値で0 ～ 50%を表しています。

※² 6 ～ 10の値で60 ～ 100%を表しています。

蓄電モードの設定画面



4 運転モードを設定する



実績の確認

電力量グラフを確認する

発電電力量/消費電力量/売電電力量/買電電力量/充電電力量/放電電力量を1時間単位、1日単位、1ヵ月単位でグラフまたは数値で確認できます。

※ 各項目にて表示される数値は目安です。

※ 1時間単位のデータは過去60日分保存されます。それ以前のデータは1日単位のデータに集計され保存されます。

※ 1日単位のデータは過去15年分保存されます。16年前以前のデータは消去されます。

※ 1ヵ月単位のデータは過去15年分保存されます。16年前以前のデータは消去されます。

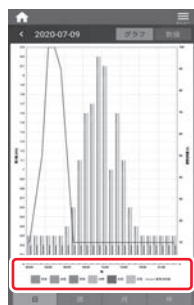
※ 本製品以外の発電設備を併設している場合は、電力値が正しく表示されない場合があります。

1 [実績]画面に移動する

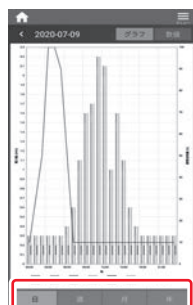


専用アプリを使う

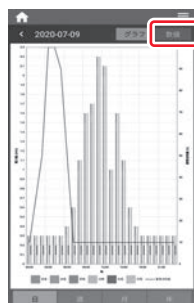
2 電力量グラフが表示される



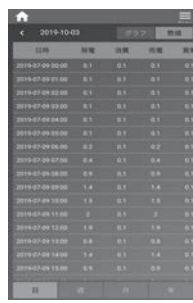
表示する項目を減らしたいときは凡例をタップする



グラフ表示する時間軸の単位を変更するときは日、週、月、年をタップする



グラフ表示を数値表示に変更するときは数値をタップする



日・・・1時間単位のデータを表示します(現時刻を除く)。

週・・・1日単位のデータを表示します(当日分を除く)。

月・・・1日単位のデータを表示します(当日分を除く)。

年・・・月単位のデータを表示します(当月分を除く)。

スマートフォン / タブレットの画面を横にすると全ての項目を表示することができます。

日時	発電	消費	売電	買電	充電	放電
2019-07-09 00:00	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
2019-07-09 01:00	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
2019-07-09 02:00	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
2019-07-09 03:00	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
2019-07-09 04:00	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
2019-07-09 05:00	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

エラーメッセージが表示されたとき

トップ画面に赤字で「要点検」と表示されます。
「要点検」をタップすると、エラーコードとメッセージを確認することができます。
メッセージに従って対処しても「要点検」が表示される場合は、お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。
ご連絡の際に表示されたエラーコードをお伝えください。
エリーパワーカスタマーセンターからDCスイッチカバー内部のDCスイッチ操作をお願いする場合があります。その際は「各部の名称」(18ページ)と「DCスイッチの操作方法」(19ページ)をご覧ください。



エラーメッセージ一覧

メッセージコードは他にもありますが、この表では対処が必要なものを掲載しています。

メッセージ	内容	メッセージコード
通信制御ユニットの異常を検知しました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	ACC内部異常	A111
出力制御の固定スケジュールの取得に失敗しました。インターネット環境をご確認ください。	固定スケジュール取得失敗	A412
出力制御の固定スケジュールの有効期限が残り60日以内となりました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	固定スケジュール有効期限切れ警告	A511
有効な出力制御の固定スケジュール、更新スケジュールがありません。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	出力制御スケジュール有効期限切れ	A512

メッセージ	内容	メッセージコード
蓄電池の異常を検知しましたので蓄電池の動作を停止しています。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	BI-DCDC DCバス側過電圧 バッテリーユニット1	C121
	BI-DCDC DCバス側過電圧 バッテリーユニット2	C122
	BI-DCDC DCバス側不足電圧 バッテリーユニット1	C171
	BI-DCDC DCバス側不足電圧 バッテリーユニット2	C172
	BI-DCDC ソフトウェア過電流 バッテリーユニット1	C211
	BI-DCDC ソフトウェア過電流 バッテリーユニット2	C212
	BI-DCDC - PCS接続異常 バッテリーユニット1	C611
	BI-DCDC - PCS接続異常 バッテリーユニット2	C612
	BI-DCDCヒューズ切れ バッテリーユニット1	C621
	BI-DCDCヒューズ切れ バッテリーユニット2	C622
	BI-DCDCハードウェア過電流 バッテリーユニット1	C631
	BI-DCDCハードウェア過電流 バッテリーユニット2	C632
	BI-DCDC_電池ユニットのリレー溶着検出 バッテリーユニット1	C641
	BI-DCDC_電池ユニットのリレー溶着検出 バッテリー ユニット2	C642
	BI-DCDC - バッテリー接続異常 バッテリーユニット1	C651
	BI-DCDC - バッテリー接続異常 バッテリーユニット2	C652
パワーコンディショナの内部の異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	PV-DCDCヒューズ切れ スtring1	D611
	PV-DCDCヒューズ切れ スtring2	D612
	PV-DCDCヒューズ切れ スtring3	D613
	PV-DCDCヒューズ切れ スtring4	D614
パワーコンディショナの内部の異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	直流過電圧	E151
商用電源の異常を検知しました。 5分経過しても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	交流過電流実効値	E211
	交流過電流	E221
	直流分漏洩	E231

メッセージ	内容	メッセージコード
パワーコンディショナの内部の異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	漏洩電流1	E281
	INVモジュール 高温	E411
	低温停止	E426
	内部ファンエラー	E621
	EEPROM異常 データ異常	E641
	EEPROM異常 通信異常	E643
蓄電池の異常を検知しましたので蓄電池の動作を停止しています。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	ESS WakeUp 不良 バッテリーユニット1	S761
	ESS WakeUp 不良 バッテリーユニット2	S762
	ESS起動不良状態 バッテリーユニット1	S771
	ESS起動不良状態 バッテリーユニット2	S772
	ESS使用禁止状態 バッテリーユニット1	S781
	ESS使用禁止状態 バッテリーユニット2	S782
	ESS手動復帰状態 バッテリーユニット1	S791
	ESS手動復帰状態 バッテリーユニット2	S792
パワーコンディショナの内部の異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	AC端子台温度異常	T611
	DC端子台温度異常	T612
	リレー溶着検出	T621
	リレー溶着検出タイムアウト	T622
しばらく経っても運転しない場合は お問い合わせ窓口へご連絡ください。	CTユニット異常	T631
パワーコンディショナの内部の異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	サーミスタオープン	T641
	サーミスタショート	T642
	パワーコンディショナ内部異常1	T651
パワーコンディショナと通信できません。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	PCS通信異常継続	Z521

異常や故障が発生したとき

本製品から異常な音や臭い、煙などが発生した場合は、ただちにお買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。連絡後は、本製品には触らないでください。感電やけがのおそれ、本製品の故障の原因となります。

ご確認ください

分電盤、専用連系ブレーカーの位置は、お買い上げの販売会社(代理店)または設置工事を行った電気工事業者に本製品を使用前にご確認ください。

機器の引き渡しを受けた際に説明を受けられていない場合、お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターへご確認をお願いします。

運転を停止したい場合

1 [パワーコンディショナ情報]画面で停止をタップする

トップ画面の「太陽電池」もしくは「要点検」をタップするとパワーコンディショナ情報画面が表示されます。



「太陽電池」もしくは「要点検」をタップする。

「停止」をタップする。

2 トップ画面の運転状態が連系手動停止中になることを確認する

本製品の運転が停止されます。



- 本製品は、運転を停止しても待機電力を消費します。
- 本製品、および分電盤の主幹ブレーカーや専用連系ブレーカーは長期間オフの状態にしないでください。
- 長期間使用しない場合の対応については、「長期間使用しない場合のおねがい」(65 ページ)をご覧ください。

運転を再開したい場合

「はじめてお使いになるときは」(20 ページ)をご覧ください。

表示ユニットを使う

はじめてお使いになるときは

はじめてお使いになるときは初期設定が必要です。運転開始後は運転モードに従って自動運転を行いますので、毎日の操作は不要です。

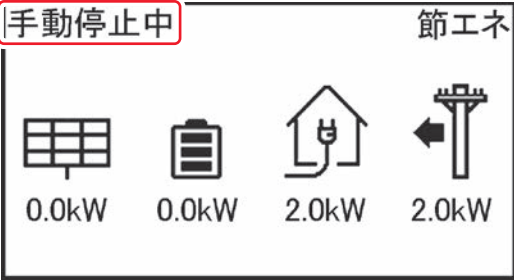
1 蓄電池ユニットのDCスイッチがオンになっていることを確認する
DCスイッチの操作については「DCスイッチの操作方法」(19ページ)をご覧ください

2 専用連系ブレーカーがオンになっていることを確認する

ご確認ください

分電盤、専用連系ブレーカーの位置は、製品の使用前にお買い上げの販売会社(代理店)または設置工事を行った電気工事業者にご確認ください。

3 表示ユニットで手動停止中であることを確認する



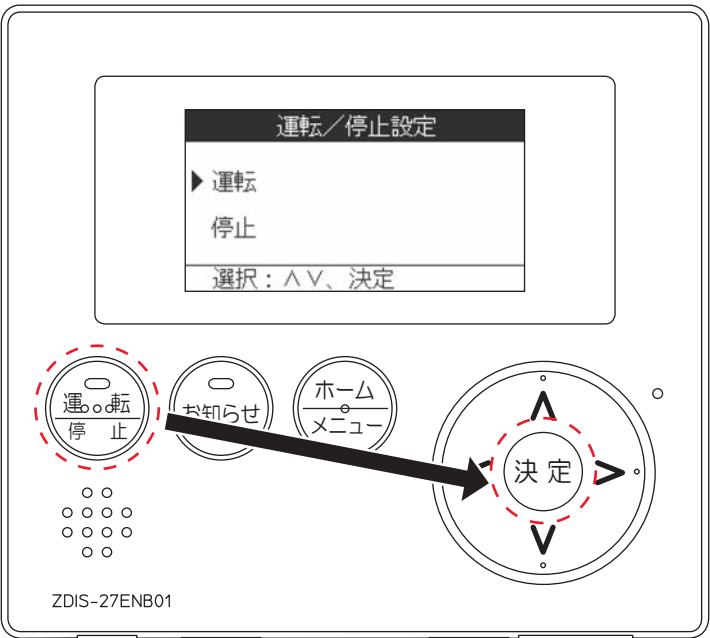
4 各種設定を行う

日時の設定	43ページ
蓄電池運転モード設定	47 ページ

5 [運転/停止] ボタンを押す

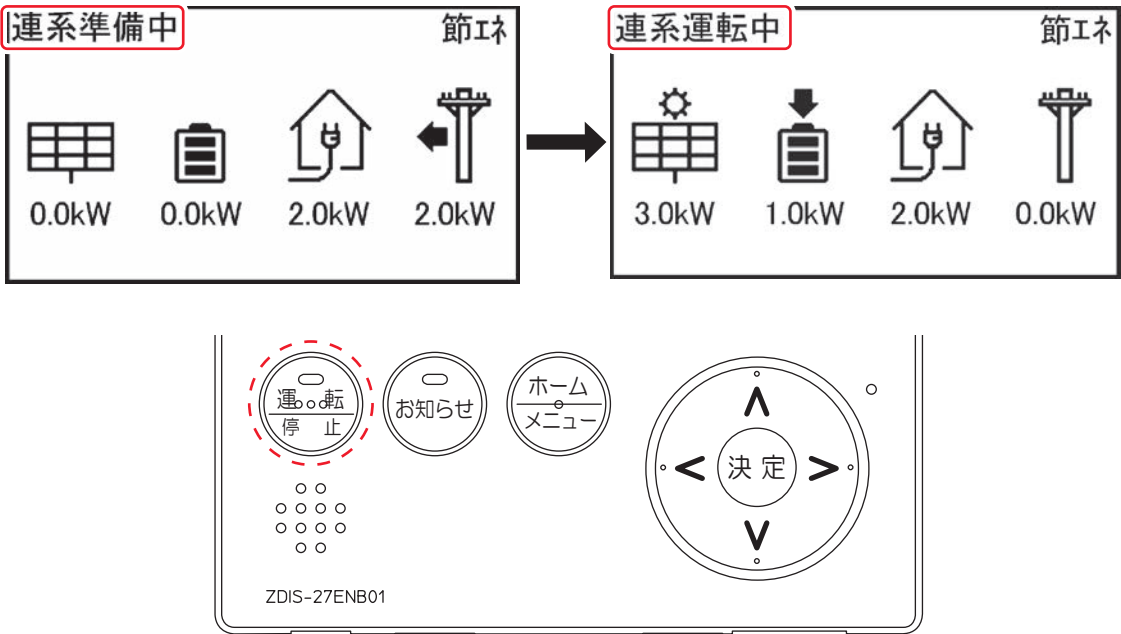
6 運転を開始する

表示ディスプレイに「運転/停止設定画面」が表示されます。「運転」の左に三角マークがあることを確認し、[決定]ボタンを押します。



7 表示ディスプレイの運転状態が「連系運転中」に変わることを確認する

「連系準備中」から「連系運転中」に変わり、[運転/停止] ボタンの表示ランプが緑色に点灯します。この状態になると、運転が開始したことになります。



表示ユニットを使う



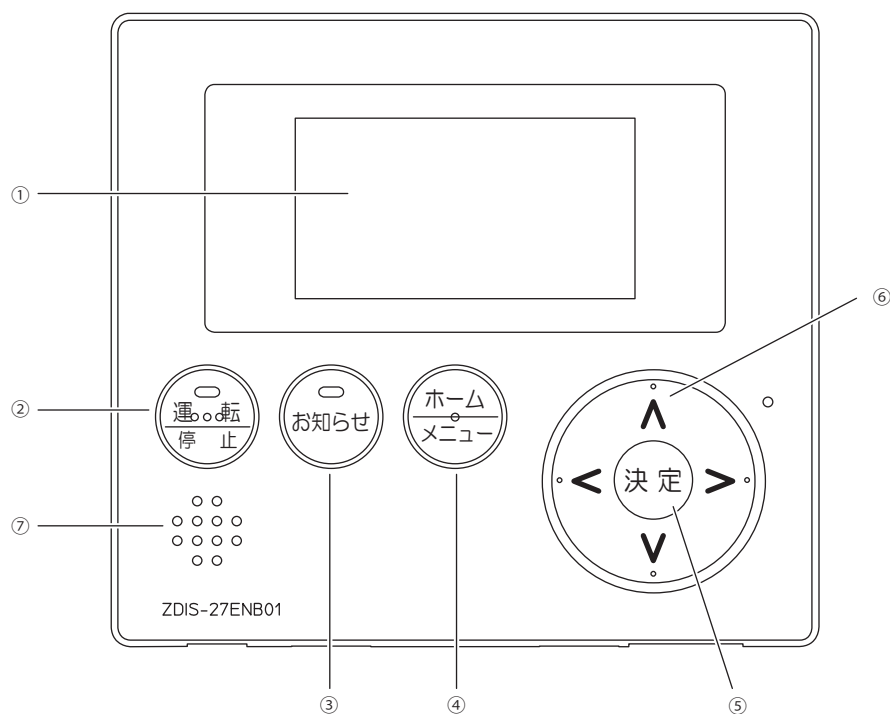
メモ.....

- [運転/停止] ボタンを押して連系運転を開始すると、「連系準備中」が数分間表示されます。

各部の名称

表示ユニット

表示ユニットは、運転状況をお知らせする表示ディスプレイと本製品のコントローラーを兼ねています。蓄電量の確認や充電・放電時間の設定などは、この表示ユニットで行います。



① 表示ディスプレイ

ホーム画面やその他画面を表示します。一定時間経過するとディスプレイ表示は消えます。再度、表示させる場合はいずれかのボタンを押してください。

② 運転/停止ボタン

本製品の運転/停止を操作します。
 停電時に日射および蓄電池がないとき(残量ゼロ/接続なし/異常停止時)は操作が無効になります。
 運転状態によりボタンのランプが変化します。

ランプ	運転状態
緑点灯	連系運転中
橙点灯	自立運転中
緑点滅	連系準備中
	自立準備中
橙点滅	要点検
消灯	手動停止中

③ お知らせボタン

お知らせするメッセージがある時にランプが変化します。
ボタンを押すと詳細メッセージを表示します。
音声メッセージが流れている間に押すと音声を停止して
メッセージを表示します。長押しすると、おやすみ機能のオン/オフを切り替えることができます。

ランプ	運転状態
赤点滅	未読メッセージあり
赤点灯	メッセージが全て既読
消灯	メッセージなし

④ ホーム/メニューボタン

ホーム画面で押すとメニュー画面を表示します。メニュー画面やその他画面で押すとホーム画面に戻ります。

⑤ 決定ボタン

メニュー画面やその他の画面で選択ボタンで選択した機能を実行します。

⑥ 操作(△▽◀▶)ボタン

各画面で三角マークが表示されているときに押すと、選択項目やページ切り替え、設定値を変更します。

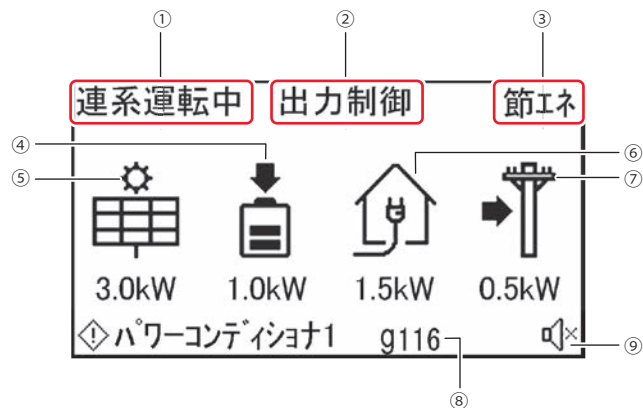
⑦ 音声スピーカー

音声でメッセージをお知らせします。

トップ画面の見方

トップ画面は、表示ユニットを起動したときに表示される画面です。
現在の運転状態、運転モード、太陽電池の発電電力、蓄電池からの充電・放電電力、宅内の消費電力、電力会社からの買電・売電電力を確認できます。

※表示される蓄電池残量や放電可能時間は目安です。
※連携している他の機器の表示されている発電量などの数値が異なる場合があります。
本製品以外の発電設備を併設している場合は、電力値が正しく表示されない場合があります。
※表示の更新には20秒程度かかることがあります。



① 運転状態

蓄電システムの運転状態（連系運転中、連系準備中、自立運転中、自立準備中、手動停止中、要点検）を表示します。

② 運転状態の補助表示

本製品の運転状態の補助情報「電圧抑制」「温度保護」「出力制御」の3パターンを表示します。
通常運転時には表示されません。

③ 運転モード

連系運転時の運転モード（ノーマルモード、節エネモード、スマートモード、蓄電モード）の中で現在の運転モードを表示します。

④ 蓄電池電力

現在、蓄電池が充電している電力または、放電している電力を表示しています。

表示	電池残量
0本+アイコン点滅	0 ～ 24%
1本	25 ～ 49%
2本	50 ～ 74%
3本	75 ～ 100%

表示	状態
⬇️	充電している
⬆️	放電している
矢印なし	充放電を停止している

⑤ 太陽光発電電力

現在、太陽電池で発電している電力を表示します。パワーコンディショナを蓄電パワコンとして使用される場合は表示されません。

⑥ご家庭の消費電力

現在、ご家庭で消費している電力を表示しています。

⑦商用電源電力

電力会社に売っている電力、または電力会社から買っている電力を表示しています。

表示	状態
➡	電力を売っている
⬅	電力を買っている

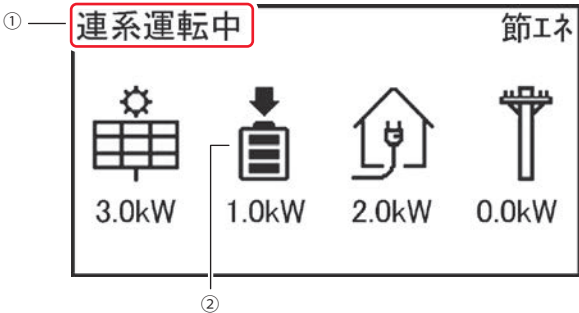
⑧お知らせ表示

お知らせする情報(停電運転時やエラー発生時など)を表示します。

⑨おやすみアイコン

おやすみ機能オンの時に表示されます。

通常時(連系運転)の表示



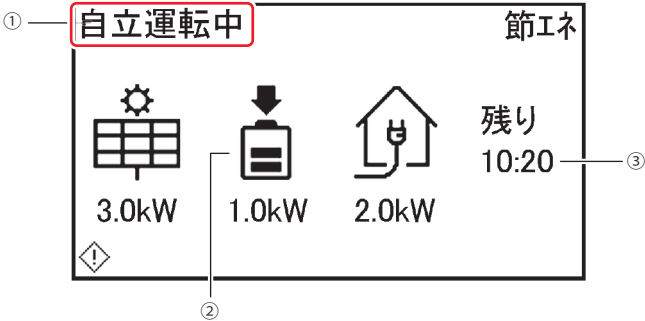
① 運転状態

表示	状態
連系運転中	連系運転中に表示されます。
連系準備中	連系運転を準備しているときに表示されます。
手動停止中	連系運転を手動で停止したときに表示されます。
要点検	お知らせのメッセージを確認の上、お買い上げの販売会社(代理店)もしくはエリーパワーカスタマーセンターまでご連絡ください。

② 蓄電池残量表示

蓄電池残量レベルを表示します。

停電時(自立運転)の表示



① 運転状態

表示	状態
自立運転中	自立運転中に表示されます。
自立準備中	自立運転を準備しているときに表示されます。
手動停止中	自立運転を手動で停止したときに表示されます。
要点検	お知らせのメッセージを確認の上、お買い上げの販売会社(代理店)もしくはエリーパワーカスタマーセンターまでご連絡ください。

② 蓄電池残量表示

蓄電池残量レベルを表示します。

③ 自立運転時の残時間

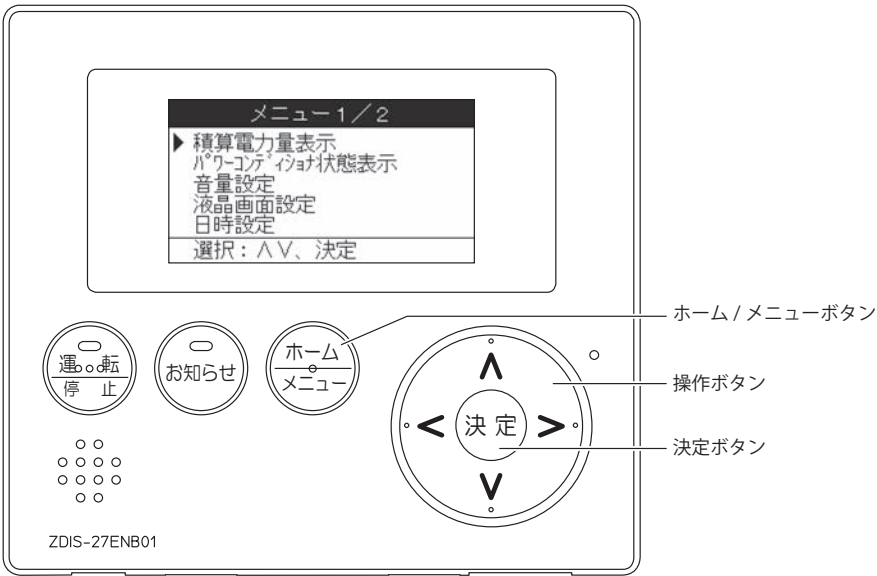
蓄電池からの放電可能時間は目安になります。

日時の設定

日時を設定する場合は、以下の操作を行います。

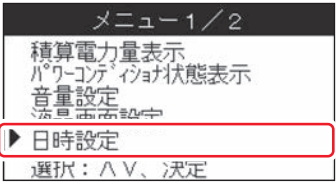
1 [ホーム/メニュー] ボタンを押す

[ホーム/メニュー] ボタンを押すと、表示ディスプレイにメニュー画面が表示されます。



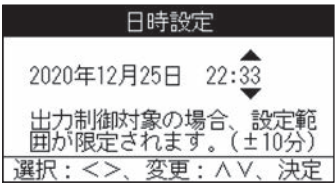
2 「日時設定」を選択し、[決定]を押す

[操作] ボタンを使用して、三角マークを[日時設定]の左横に移動させ、[決定] ボタンを押します。
[日時設定]画面が表示されます。



3 日時を設定する

[操作] ボタンで変更したい項目に移動し、年・月・日・時・分を変更します。
全ての変更が終わりましたら[決定] ボタンを押します。
「設定完了」と表示されると日時が変更されます。その後ホーム画面に戻ります。



- [操作 (A V)] ボタンを押すと、一つずつ数字が変化します。
- [操作 (A V)] ボタン長押しで、連続して数字が変化します。
- [操作 (<>)] ボタンを押して、次の項目に移動します。
- 日時を変更しない場合は、[ホーム/メニュー] ボタンを押します。



メモ

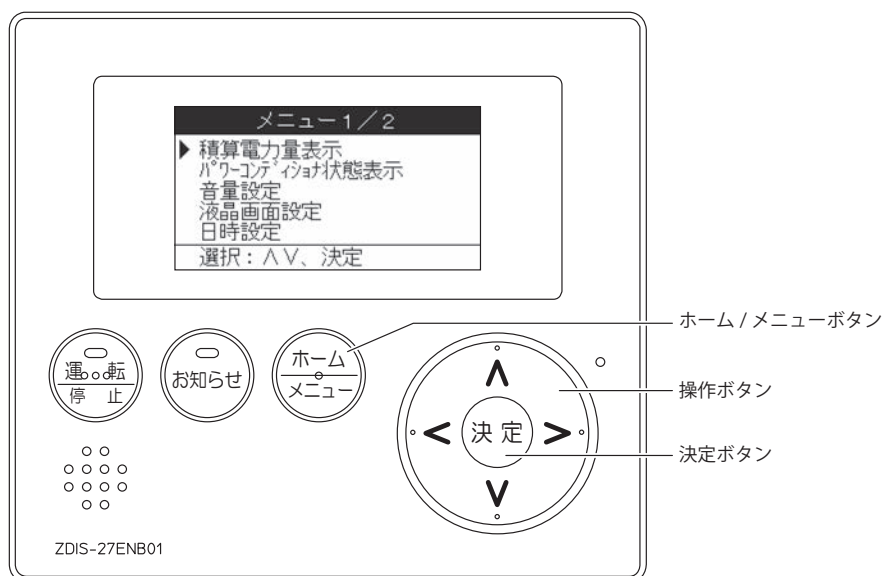
- 遠隔出力制御の対象の場合は、設定範囲が±10分に限定されます。
- 現在の年月日と異なる設定がされると、本製品が正常に動作しなくなる場合があります。

画面の明るさと点灯時間の設定

画面の明るさ・点灯時間を設定する場合は、以下の操作を行います。

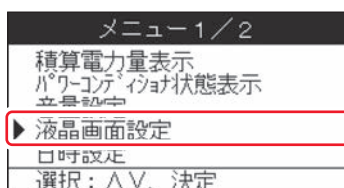
1 [ホーム/メニュー]ボタンを押す

[ホーム/メニュー]ボタンを押すと、表示ディスプレイにメニュー画面が表示されます。



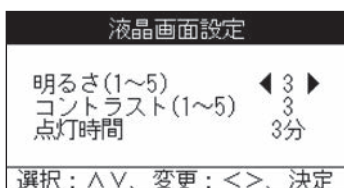
2 「液晶画面設定」を選択し、[決定]を押す

[操作]ボタンを使用して、三角マークを「液晶画面設定」の左横に移動させ、[決定]ボタンを押します。「液晶画面設定」画面が表示されます。



3 明るさ・コントラスト・点灯時間を設定する

[操作]ボタンで変更したい項目に移動し、値を変更します。全ての変更が終わりましたら[決定]ボタンを押します。



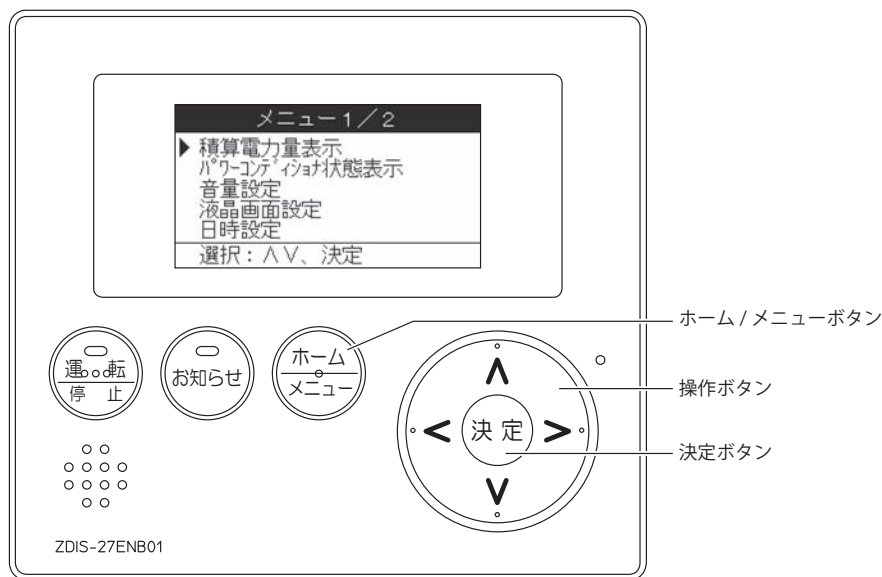
- 明るさ……………「1～5」から選択します。
- コントラスト…「1～5」から選択します。
- 点灯時間……………「3分」、「5分」、「10分」、「15分」、「30分」、「60分」から選択します。
- 明るさ・コントラスト・点灯時間を変更しない場合は、[ホーム/メニュー]ボタンを押します。

音量の設定

音声でのお知らせ音量を設定します。

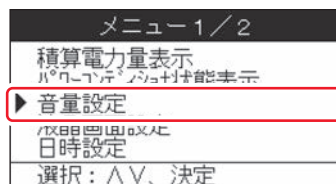
1 [ホーム/メニュー] ボタンを押す

[ホーム/メニュー] ボタンを押すと、表示ディスプレイにメニュー画面が表示されます。



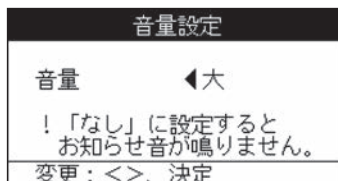
2 「音量設定」を選択し、[決定]を押す

[操作] ボタンを使用して、三角マークを「音量設定」の左横に移動させ、[決定] ボタンを押します。「音量設定」画面が表示されます。



3 音量を設定する

[操作] ボタンで変更したい項目に移動し、値を変更します。
全ての変更が終わりましたら [決定] ボタンを押します。



- 音量…… 「なし」、「小」、「中」、「大」から選択します。
- 音量を変更しない場合は、[ホーム/メニュー] ボタンを押します。



メモ

就寝時など一時的に音量を「なし」にしたい場合のために「おやすみ機能」があります。

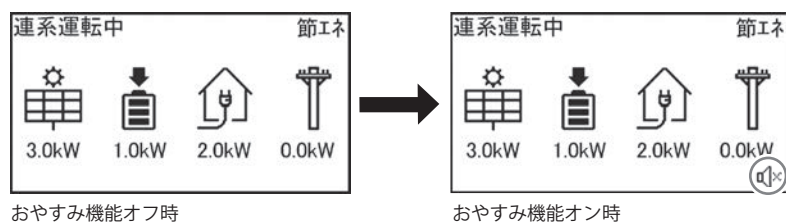
●「おやすみ機能」をオンにする

「お知らせボタン」を長押しすると、表示ディスプレイの右下にアイコンが表示され、「おやすみ機能」をオンになります。

「おやすみ機能」はオン設定後から7時間後に自動的にオフになります(アイコンは消えます)。

●「おやすみ機能」をオフにする

おやすみ機能がオンのとき「お知らせボタン」を長押しすると、おやすみ機能を手動でオフすることができます(アイコンは消えます)。

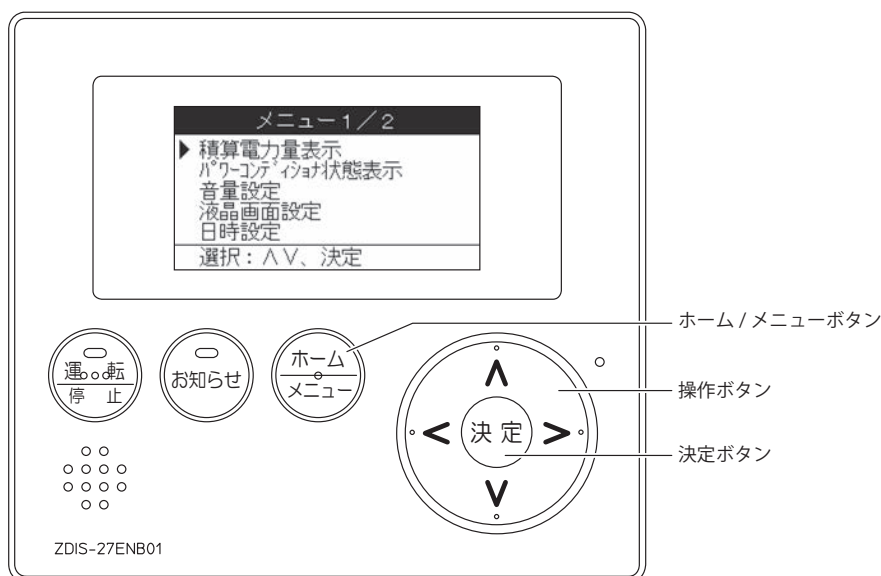


蓄電池運転モード設定

運転モードには「ノーマルモード」「節エネモード」「スマートモード」「蓄電モード」があり、用途に応じて選択できます。運転モードを切り替える場合は、以下の操作を行います。

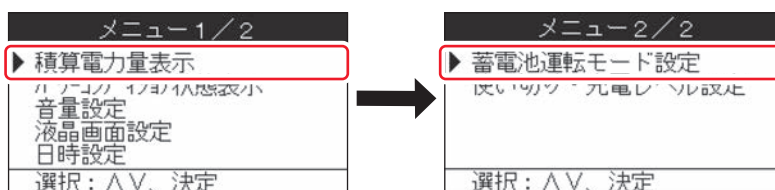
1 [ホーム/メニュー] ボタンを押す

[ホーム/メニュー] ボタンを押すと、表示ディスプレイにメニュー画面が表示されます。



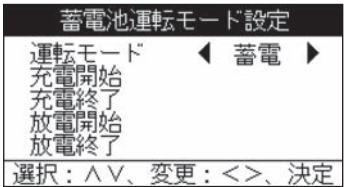
2 「蓄電池運転モード設定」を選択し、[決定]を押す

[操作] ボタンを使用して、三角マークを「蓄電池運転モード設定」の左横に移動させ、[決定] ボタンを押します。「蓄電池運転モード設定」画面が表示されます。



3 運転モード、充電開始時間、充電終了時間、放電開始時間、放電終了時間を設定する

[操作] ボタンで変更したい項目に移動し、値を変更します。
全ての変更が終わりましたら[決定] ボタンを押します。



•変更しない場合は、[ホーム/メニュー] ボタンを押します。

設定「○=可」「×=不可」

モード	充電開始時間	充電終了時間	放電開始時間	放電終了時間
ノーマル	○	○	○	○
節エネ	×	×	×	×
蓄電	×	×	×	×
スマート	○	○	×	×

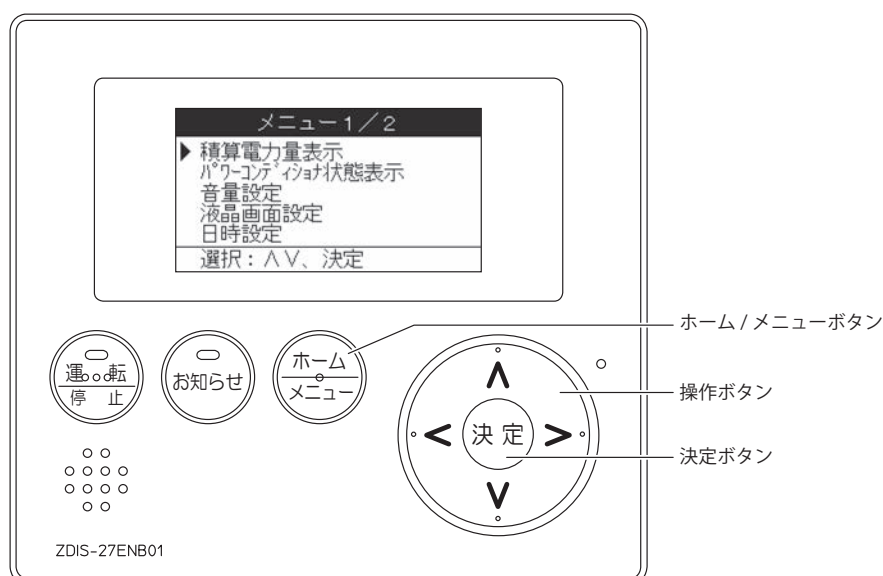
※ 時間は「0:00 ～ 23:45」の間で15分単位の設定になります。

使い切り・充電レベル設定

使い切り・充電レベルを設定する場合は、以下の操作を行います。

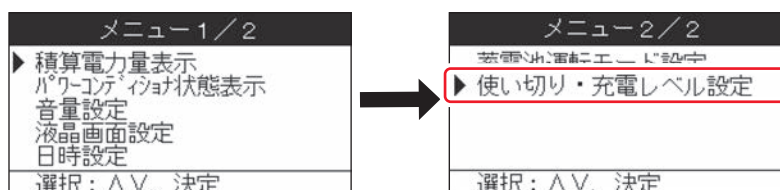
1 [ホーム/メニュー] ボタンを押す

[ホーム/メニュー] ボタンを押すと、表示ディスプレイにメニュー画面が表示されます。



2 「使い切り・充電レベル設定」を選択し、[決定]を押す

[操作] ボタンを使用して、三角マークを「使い切り・充電レベル設定」の左横に移動させ、[決定] ボタンを押します。「使い切り・充電レベル設定」画面が表示されます。



3 使い切りレベル、充電レベルを設定する

[操作] ボタンで変更したい項目に移動し、値を変更します。
全ての変更が終わりましたら[決定] ボタンを押します。

使い切り・充電レベル設定

使い切りレベル ◀ 3 ▶

充電レベル

選択：△▽、変更：<>、決定

• [ホーム/メニュー] ボタンを押すと、トップ画面に戻ります。

モード	使い切りレベル	充電レベル
ノーマル	○	×
節エネ	○	×
蓄電	×	×
スマート	○	○

設定項目	内容
使い切りレベル※1	0,1,2,3,4,5（初期値3）
充電レベル※2	6,7,8,9,10（初期値7）

※1 0～5の値で0～50%を表しています。

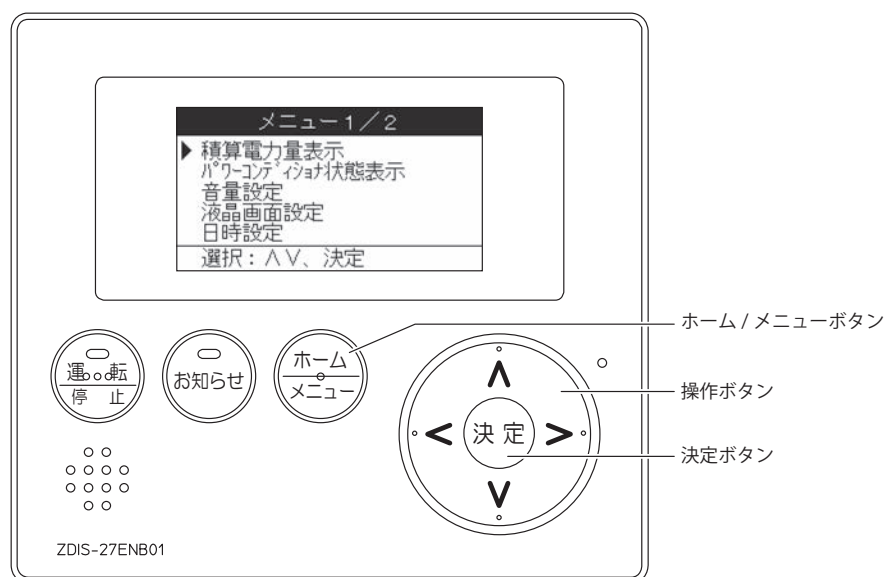
※2 6～10の値で60～100%を表しています。

パワーコンディショナ状態表示

現在の運転状態、太陽電池の発電電力、蓄電池の充電/放電電力、蓄電池残量、運転状態の補助情報を確認できます。

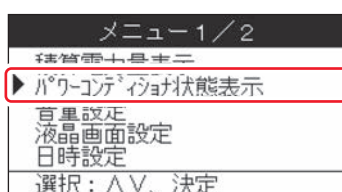
1 [ホーム/メニュー] ボタンを押す

[ホーム/メニュー] ボタンを押すと、表示ディスプレイにメニュー画面が表示されます。

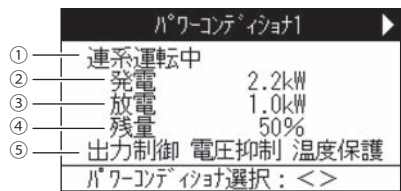


2 「パワーコンディショナ状態表示」を選択し、[決定]を押す

[操作] ボタンを使用して、三角マークを「パワーコンディショナ状態表示」の左横に移動させ、[決定] ボタンを押します。「パワーコンディショナ状態表示」画面が表示されます。



3 現在の運転状態を確認する



- 複数台のパワーコンディショナー並列接続されている場合、操作ボタンを使用して選択します。
- [ホーム/メニュー] ボタンを押すと、トップ画面に戻ります。

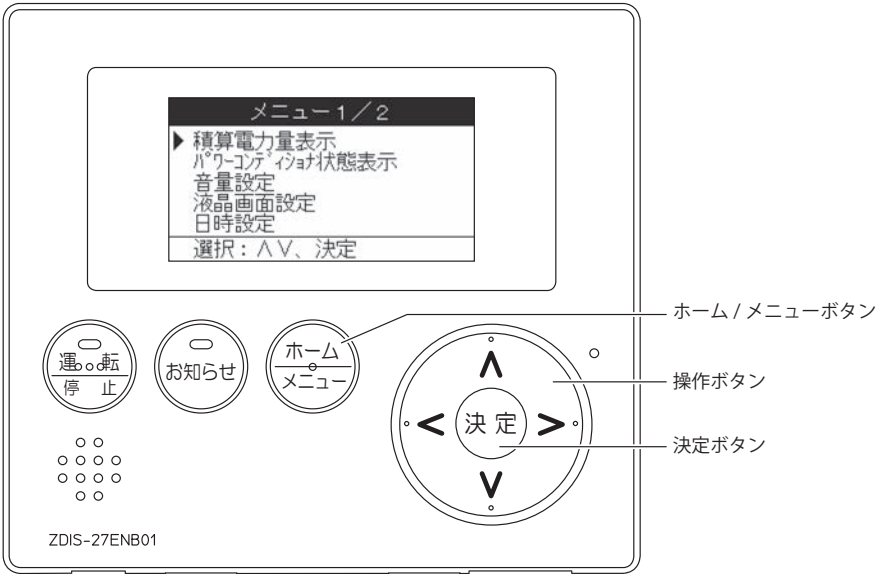
No.	表示	内容
①	運転状態	現在の運転状態 (連系準備中、連系運転中、自立準備中、自立運転中、手動停止中、要点検) を表示します。
②	発電	現在の太陽電池の発電電力を表示します。
③	充電/放電	現在の蓄電池への充放電状態と充放電電力を表示します。 充電時・・・「充電」と表示します。 放電時・・・「放電」と表示します。
④	残量	現在の蓄電池の残量を表示します。
⑤	運転状態の補助情報	現在発生している出力制御、電圧抑制、温度保護を表示します。

積算電力表示

発電量、消費量、買電量、売電量、放電量の実績を確認できます。
表示内容は目安です。
本製品以外の発電設備を併設している場合は、電力値が正しく表示されない場合があります。

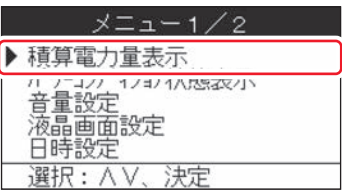
1 [ホーム/メニュー] ボタンを押す

[ホーム/メニュー] ボタンを押すと、表示ディスプレイにメニュー画面が表示されます。



2 「積算電力表示」を選択し、[決定]を押す

[操作] ボタンを使用して、三角マークを「積算電力表示」の左横に移動させ、[決定] ボタンを押します。
「積算電力表示」画面が表示されます。



3 確認したい実績を選択する

操作ボタンを使用して表示したい項目に移動し、[決定]ボタンを押します。

● 総積算電力量

積算電力量選択	総積算電力量
▶ 総積算電力量	発電量 10000000kWh
月毎電力量	消費量 10000000kWh
選択：△V、決定	買電量 10000000kWh
	売電量 10000000kWh
	放電量 10000000kWh

表示項目	表示内容
発電量	これまでの太陽電池で発電した電力量を確認できます。
消費量	これまでご家庭で消費した電力量を確認できます。
買電量	これまで電力会社から買った電力量を確認できます。
売電量	これまで電力会社に売った電力量を確認できます。
放電量	これまで蓄電池から放電した電力量を確認できます。

- [ホーム/メニュー] ボタンを押すと、トップ画面に戻ります。

● 月毎算電力量

積算電力量選択	2020年12月
総積算電力量	発電量 10000000kWh
▶ 月毎電力量	消費量 10000000kWh
選択：△V、決定	買電量 10000000kWh
	売電量 10000000kWh
	放電量 10000000kWh
	月選択：<>

表示項目	表示内容
発電量	過去25ヵ月分の月毎の太陽電池で発電した電力量を確認できます。
消費量	過去25ヵ月分の月毎のご家庭で消費した電力量を確認できます。
買電量	過去25ヵ月分の月毎の電力会社から買った電力量を確認できます。
売電量	過去25ヵ月分の月毎の電力会社に売った電力量を確認できます。
放電量	過去25ヵ月分の月毎の蓄電池から放電した電力量を確認できます。

- 表示内容は過去25ヵ月分です。
- 操作ボタンを使用して確認したい年月に移動します。
- [ホーム/メニュー] ボタンを押すと、トップ画面に戻ります。

お知らせアイコン

「お知らせ」があるときは、以下の方法でお知らせします。

- **[お知らせ]ランプ(赤色)が点灯もしくは点滅し、表示ディスプレイにお知らせアイコンが表示される**

[お知らせ]ランプ点滅：未読メッセージあり

[お知らせ]ランプ点灯：メッセージが全て既読

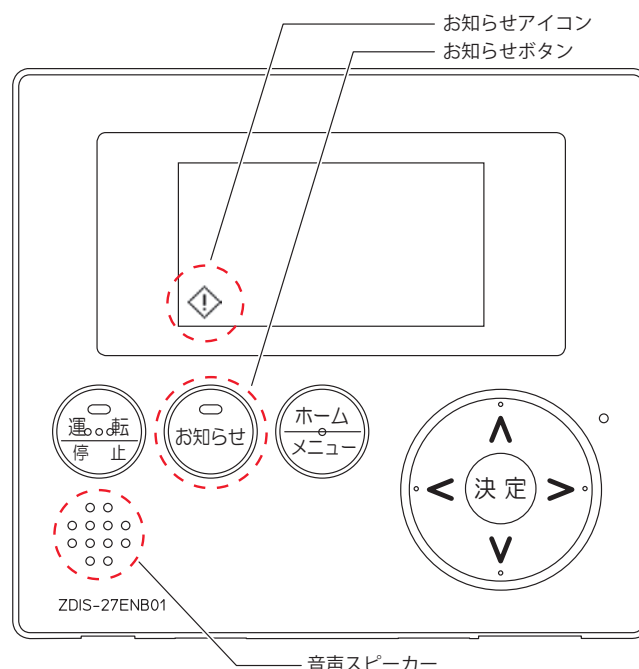
- **本体より音声の案内が流れる**

「ピンポンパンポン」という音の後に音声案内を3分ごとに5回繰り返します。

1 [お知らせ] ボタンを押す

[お知らせ] ボタンを押してください。

音声の案内が止まり、お知らせメッセージが表示されます。



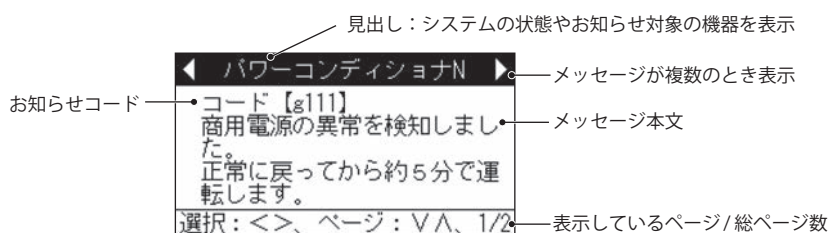
2 メッセージを確認する

[操作] ボタンを押してメッセージを確認してください。

記載されている内容に従って対処してください。

- [操作(<>)] ボタン：複数メッセージの中で表示するものを選びます。
- [操作(△▽)] ボタン：1ページを超える場合、表示ページを選びます。

メッセージに従って対応してもエラーメッセージが表示される場合は、お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。ご連絡の際は、表示されたエラーコードをお伝えください。



メッセージ一覧

音声案内	メッセージ見出し	メッセージ本文(対処方法)	お知らせコード
あり (注1)	停電：自立運転中	停電のため発電、蓄電した電気を供給しています。蓄電池を有効に利用するため使用しない電気製品は電源を切ることをお勧めします。 タイマーで自動稼動する電気製品は、平常通りタイマー稼動が必要か確認ください。不要な場合は電源を切ってください。	—
あり (注1)	蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は(50%/30%/20%)です。直近の電気使用量であれば、概ね下記時間使用できます。(注2)	—
あり (注1)	蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は10%です。まもなく使用可能電力が低下します。また、蓄電池残量がなくなり次第、使用している電気製品が使えなくなります。現在使用の電気製品の代わりに、使用や充電したい優先順位の高い電気製品があれば、繋ぎかえてください。	—
あり (注1)	停電： システム停止のご案内	蓄電池残量がゼロになり蓄電池が停止しました。停電から復帰するか、十分な発電があり充電できれば、蓄電池は停止から復帰します。蓄電池が復帰しない場合は、お問い合わせ窓口へご連絡ください。	—
—	蓄電池ユニット	点検時期に到達しました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。(注3)	—
—	蓄電池ユニット	点検時期を過ぎています。 まもなく蓄電池の動作を停止します。お問い合わせ窓口へご連絡ください。(注3)	—
—	蓄電池残量表示補正	蓄電池残量表示補正を行ってください。 蓄電池残量表示補正動作中は、蓄電池運転モードによる制御は行われません。(注4)	—

メッセージ一覧(つづき)

音声案内	メッセージ見出し	メッセージ本文(対処方法)	お知らせコード
あり (注1)	停電：自立過負荷	コード【右記参照】 停電のため、パワーコンディショナから電気の供給を行いました が、現在の 電気使用量が大きくパワーコンディショナの能力を超えたため、電気の供給が止まりました。電気使用量を下げるため、使用する電気製品を限定してください。 タイマーで自動稼動する電気製品は、平常通りタイマー稼動が必要か確認ください。不要な場合は電源を切ってください。 例) エコキュート/電気温水器、エアコン、電気床暖房、食洗機/洗濯乾燥機など。	(電池あり) e192 e299 e291
—			(電池なし) e192 e299 e291

注1：蓄電池ありの場合に、メッセージ本文の太字部分に相当する内容を音声で案内します。
注2：次のいずれかが入ります。{ 概ね10時間以上、(7/5/3/1)時間程度、(30/20/10)分程度 }
残量が20%のときはこの後に続いて「蓄電池残量が少なくなってきました」と表示します。
注3：蓄電池ユニットの点検が必要です。お買い上げの販売会社(代理店)にご連絡ください。
注4：蓄電池残量表示補正の手順(61 ページ)をご覧ください。

メッセージ一覧(つづき)

音声案内	メッセージ見出し	メッセージ本文(対処方法)	お知らせコード
—	パワーコンディショナ (1～5)	コード【右記参照】停電のため、パワーコンディショナから電気の供給を行いました。電気機器に供給できませんでした。使用する電気製品を限定してください。停電時以外の場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	e161
—	パワーコンディショナ (1～5)	コード【右記参照】停電時以外は自立運転用コンセントに電気機器を接続しないでください。自立運転用コンセントを使用していない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	e298
—	パワーコンディショナ (1～5)	コード【右記参照】蓄電池異常を検知しました。5分が経過しても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	c111,c112,c113 c121,c122,c123 c161,c162,c163 c171,c172,c173 c211,c212,c213 c411,c412,c413 c511,c512,c513 c521,c522,c523 c631,c632,c633 s121,s122,s123 s131,s132,s133 s171,s172,s173 s211,s212,s213 s311,s312,s313 s451,s452,s453 s461,s462,s463 s471,s472,s473 s481,s482,s483 s491,s492,s493 s611,s612,s613 s711,s712,s713 s721,s722,s723
あり (注1)	パワーコンディショナ (1～5)	コード【右記参照】蓄電池異常を検知しました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。(注2)	C121,C122,C123 C171,C172,C173 C211,C212,C213 C611,C612,C613 C621,C622,C623 C631,C632,C633 C641,C642,C643 C651,C652,C653 S761,S762,S763 S771,S772,S773 S781,S782,S783 S791,S792,S793

メッセージ一覧(つづき)

音声案内	メッセージ見出し	メッセージ本文(対処方法)	お知らせコード
あり (注3)	パワーコンディショナ (1～5)	コード【右記参照】パワーコンディショナの内部の異常を検知しました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	D611,D612,D613 D614,D615,E151 E411,E426,E281 E621,E641,E643 T611,T612,T621 T622,T641,T642 T651
—	パワーコンディショナ (1～5)	コード【右記参照】パワーコンディショナの内部の異常を検知しました。5分が経過しても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	d121,d122,d123 d124,d125,d131 d132,d133,d134 d135,d621,d622 d623,d624,d625 e151,e181,e191 e281,e541,e542 e543,e544,e545 e551,e552,e553 e621
あり (注3)	パワーコンディショナ (1～5)	コード【右記参照】商用電源の異常を検知しました。5分が経過しても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	E211,E221,E231
—			e211,e221,e231
あり (注3)	パワーコンディショナ (1～5)	コード【右記参照】停電のため、パワーコンディショナから電気の供給を行いました。電気機器に供給できませんでした。使用する電気製品を限定してください。停電時以外の場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	T631
—	パワーコンディショナ (1～5)	コード【右記参照】停電時以外は自立運転用コンセントに電気機器を接続しないでください。自立運転用コンセントを使用していない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	d411,d412,d413 d414,d415,d461 d462,d463,d464 d465,e411,e426
—	パワーコンディショナ (1～5)	コード【右記参照】商用電源の異常を検知しました。正常に戻ってから約5分で運転します。運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	g111,g116,g121, g141,g311,g316, g321,g322
—	パワーコンディショナ (1～5)	コード【右記参照】太陽電池の出力電圧が高くなっています。しばらく経っても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	d111,d112,d113 d114,d115

メッセージ一覧(つづき)

音声案内	メッセージ見出し	メッセージ本文(対処方法)	お知らせコード
—	表示ユニット	コード【右記参照】表示ユニットが正常に動作していません。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	ZD02, ZD03
—	通信	コード【右記参照】パワーコンディショナと通信できません。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	Z521
—	ACC内部異常	コード【右記参照】通信制御ユニットの異常を検知しました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	A111
—	出力制御	コード【右記参照】更新スケジュールの取得に失敗しました。インターネット環境をご確認ください。	a411
—	出力制御	コード【右記参照】固定スケジュールの取得に失敗しました。インターネット環境をご確認ください。	A412
—	出力制御	コード【右記参照】時刻の取得に失敗しました。インターネット環境をご確認ください。	a413
—	出力制御	コード【右記参照】固定スケジュールの有効期限が残り60日以内となりました。	A511
—	出力制御	コード【右記参照】固定スケジュール、更新スケジュールがありません。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	A512
—	出力制御	コード【右記参照】時刻を設定してください。	e731

注1：蓄電池ありの場合に、「点検が必要な為、蓄電池が停止しています。」と音声で案内します。

注2：蓄電池ユニットの点検が必要です。お買い上げの販売会社(代理店)にご連絡ください。

注3：「点検が必要な為、パワーコンディショナ、蓄電池が停止しています。」と音声案内します。
(蓄電池なしの場合も上記案内となります)

蓄電池残量表示補正のお知らせが発生したら

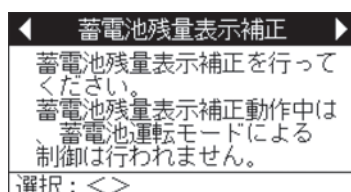
蓄電池が満充電にならない状態が続いた時に、お知らせが発生する場合があります。

その場合は、以下の手順で操作を行ってください。

操作を行うと自動的に蓄電モードになります。満充電になると操作前の運転モードに戻ります。

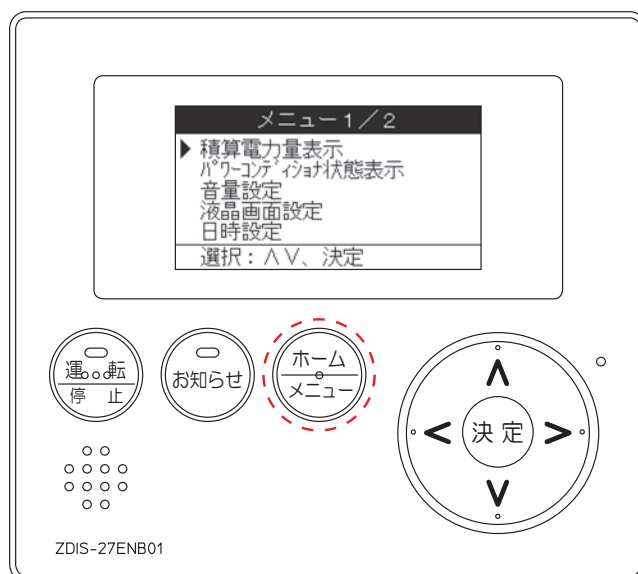
1 蓄電池残量表示補正のお知らせがある

[お知らせ]ランプが点灯もしくは点滅時に[お知らせ]ボタンを押したときに、蓄電池残量表示補正のお知らせがある場合は以下の操作を行ってください。



2 [ホーム/メニュー] ボタンを押す

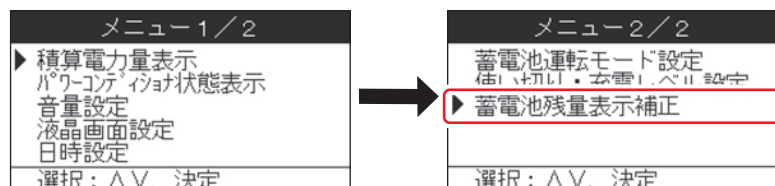
[表示ディスプレイ]にメニュー画面が表示されます。



表示ユニットを使う

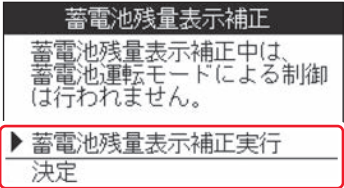
3 「蓄電池残量表示補正」を選択し、[決定]を押す

[操作]ボタンを使用して、三角マークを「蓄電池残量表示補正」の左横に移動させ、[決定]ボタンを押します。

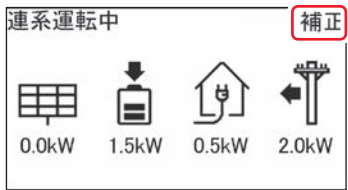


4 蓄電池残量表示補正を実行する

蓄電池残量表示補正実行が選択されている事を確認し、[決定] ボタンを押します。
実行中は蓄電モードと同じ動作になります。



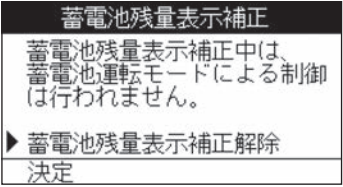
5 ホーム画面の運転モードが補正と表示されていることを確認する



- 蓄電池残量表示補正が完了すると、補正の実行前に設定されていた運転モードへ自動的に戻ります。

◆ メモ・・

蓄電池残量表示補正の実行をキャンセルしたい場合、手順 1 から手順 3 まで実行して蓄電池残量表示補正の実行画面で蓄電池残量補正解除を選択して実行してください。



異常や故障が発生したとき

本製品から異常な音や臭い、煙などが発生した場合は、ただちにお買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。連絡後は、本製品には触らないでください。感電やけがのおそれ、本製品の故障の原因となります。

ご確認ください

分電盤、専用連系ブレーカーの位置は、お買い上げの販売会社(代理店)または設置工事を行った電気工事業者に本製品を使用前にご確認ください。

機器の引き渡しを受けた際に説明を受けられていない場合、お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターへご確認をお願いします。

運転を停止したい場合

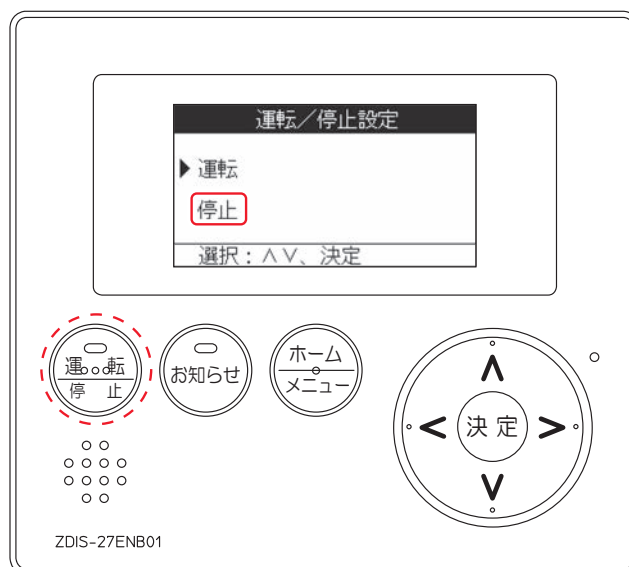
1 [運転/停止] ボタンを押す

表示ディスプレイに運転/停止設定画面が表示されます。

2 [停止] を選択する

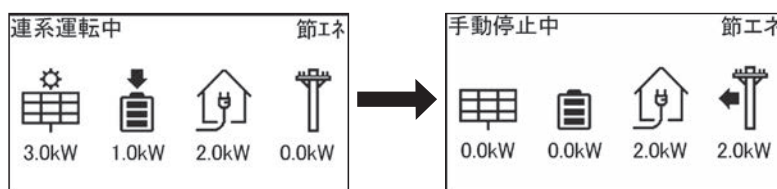
表示ディスプレイに運転/停止設定画面が表示されます。

「停止」の左に三角マークがある事を確認し、[決定]ボタンを押します。



3 表示ディスプレイの運転状態が手動停止中に変わることを確認する

連系運転中から手動停止中になり、[運転/停止]ボタンの表示ランプが消灯します。



注意

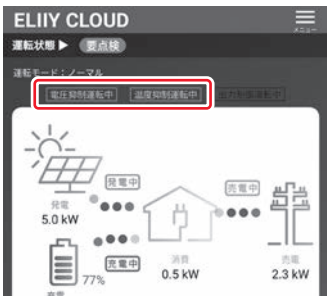
- 本製品は、運転を停止しても待機電力を消費します。
- 本製品、および分電盤の主幹ブレーカーや専用連系ブレーカーは長期間オフの状態にしないでください。
- 長期間使用しない場合の対応については、「長期間使用しない場合のおねがい」(65 ページ)をご覧ください。

運転を再開したい場合

「はじめてお使いになるときは」(36 ページ)をご覧ください。

こんなときは

ご使用状況	対処方法	参照ページ
発電電力が極端に低い 日射が十分なのに発電電力が低い	● 太陽電池は周囲温度、日射強度、設定方位や角度の影響を受けるため晴天日であっても太陽電池搭載量の70～80%程度の発電量が目安になります。 ● パワーコンディショナの発電電力に制限がかかっている可能性があります。専用アプリの表示の状態およびエラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売会社(代理店)に連絡してください。	9ページ 10ページ
充電設定時間外に充電している	● 設定した充電時間帯以外でも電池の性能を維持するため、充電を行うことがあります。	15ページ
充電運転時に、分電盤のブレーカーが頻繁にオフになる	● 電力会社との契約アンペアが不足している可能性があります。お買い上げの販売会社(代理店)にご相談ください。	—
蓄電池から放電しない	● 本製品はダブル発電を防止するため、太陽光発電の売電時は蓄電池から放電しません。	14ページ
停電発生時に自動で本製品から電力供給されない	● 電源切替盤が設置されていない場合は蓄電システム用コンセントのみに電力が供給されます。停電時にその他のコンセントは使用できません。 ● 電力供給開始まで約10秒かかります。	17ページ
停電中に接続機器が途中で使えなくなった	● 消費電力が使用できる電力を上回った場合、本製品は安全のため自動的に運転を停止し電力供給をしゃ断します。このようなときは、接続機器を減らすことにより、継続使用できる場合があります。 ● 停電中で使用できる電力は、電源切替盤をご使用時で最大5.5kVAまで、蓄電システム用コンセントご使用時で最大1.5kVAまでです。 ● 蓄電池ユニットの蓄電量がなくなり、太陽電池で発電した電力のみを使用する場合は、天候により出力が不安定になることがあります。	17ページ

ご使用状況	対処方法	参照ページ
アプリに「電圧抑制運転中」「温度抑制運転中」「出力制御運転中」と表示された 	●電圧や温度の上昇により表示されます。表示中は出力が制限されます。 ●頻繁に表示される場合は、お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。	23 ページ
太陽光パワコンなどの発電設備を併設している場合で、発電力の表示が少ない	●本製品以外の発電設備を併設している場合でも併設されたシステムの発電量は反映されません。 ●また、トップ画面の各電力値が正しく表示されない場合があります。	31 ページ 53 ページ
放電が一時的に停止する	●宅内の電気使用量が大幅に減少した場合、保護動作が働き、放電が一時的に停止することがありますが、異常動作ではありません。放電は自動的に開始されます。	15 ページ
運転開始ができない	●運転開始するためには、パワーコンディショナに内蔵されたWi-Fiに接続する必要があります。	21 ページ

長期間使用しない場合のおねがい

本製品を長期間使用しない場合のおねがい

本製品を長期間使用しない場合も、主幹ブレーカー、専用連系ブレーカーおよび本製品の電源をオフにせず、連系運転中^{※1}の状態を継続してください。

理由は以下の通りです。

- 電池は一般に自己放電があります。また、本製品は、使用していない場合でも待機電力が必要となります。長期間使用しない場合は、電池が完全に放電してしまうことがあります。
- 連系運転中は、蓄電池に貯めた電力を使い切った場合に、自動的に電池に充電を行う機能が搭載されています。しかし、連系運転中以外の状態の場合は、本製品への充電が行えず、保護機能が働き、「異常停止」の状態となる場合があります。

やむを得ず本製品を完全に停止したい、もしくは「異常停止」の状態となった場合は、お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。弊社指定作業^{※2}による現地作業が必要となる場合があります。

※1 連系運転中について「連系運転時の動作」(14 ページ)をご覧ください。

※2 有償での対応となります。

製品の移設・譲渡・利用の終了について

本製品の修理や移設、再設置が必要となる場合のおねがい

お客様自身による本製品の修理や移設、再設置は絶対に行わないでください。また、このような作業が必要となる場合には、お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにご相談ください。本製品は、運転を停止しても本製品には電圧が残っていますので、感電やけがのおそれ、火災、本製品および表示ユニットの故障の原因となります。

本製品もしくは本製品を設置している建物を譲渡される場合のおねがい

本製品もしくは本製品を設置している建物の譲渡については、お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。また、譲渡の際は電力会社への連絡も必要となりますので、以下「本製品の利用を終了するなどの場合の電力会社へのご連絡のおねがい」も合わせてご確認ください。

本製品の利用を終了するなどの場合の電力会社へのご連絡のおねがい

本製品は、系統連系を行うシステムのため、以下のような場合には、お客様ご自身が契約されている電力会社に届出を行う必要があります。

詳しくは、お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにご相談ください。

【電力会社への連絡が必要となる場合の例】

- ①本製品を建物からの取り外しや移設を行う場合
- ②建物の譲渡に伴う電力会社との契約者名義変更が発生する場合
- ③本製品の使用を終了する場合

本製品の引取りについて

本製品は、リチウムイオン電池を使用しています。また、使用済みリチウムイオン電池を適正かつ安全に処理するためには、専門知識と設備が必要となります。そこで、本製品のご使用がお済みになった場合には、エリーパワー株式会社にてお引き取りいたしますので^{※1※2}、お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにご相談ください。

※1 有償での対応となります。

※2 お引き取りにあたっては、事前に所定事項の確認などをさせていただく場合がございますので、ご了承ください。

【補助金を受けられた方へ】

補助金を受けられた場合は原則として、本製品をお引き取りする前に、法定耐用年数以上の期間、本製品を継続して使用いただく事が必要となります。法定耐用年数の期間以内に本製品を使用しなくなる場合には、事前に手続きが必要です。詳しくは、補助金交付団体へご確認ください。

お手入れ方法

本製品を長年ご利用いただくため、定期的なお手入れをお願いします。

蓄電システム本体のお手入れ

本製品の据付け状態を確認する

地震や強風により、本製品の固定にゆるみなど異常が発生することがあります。そのままの状態で使用した場合、本製品の転倒によるけが、本製品の故障の原因となります。

据付け状態に異常がある場合は、お買い上げの販売会社(代理店)にご連絡ください。

本製品の上部および周囲に落ち葉がたまるようにする

周囲に落ち葉などがあると小動物や虫などが集まりやすくなります。

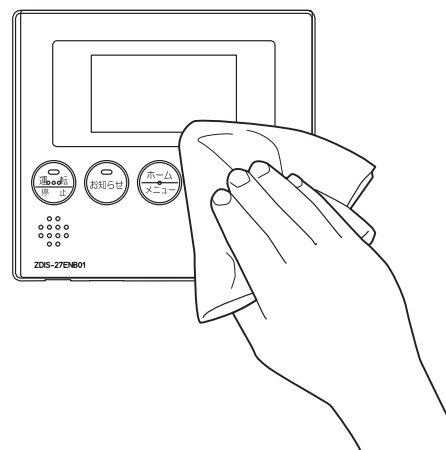
小動物や虫などが本製品に侵入して内部の電気部品に触れると、火災や故障の原因となります。



表示ユニットのお手入れ

日常のお手入れでは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、水か中性洗剤を布に含ませ、よくしぼってから拭きとってください。

表示ディスプレイを拭くときは、故障や破損の原因となりますので、強い力をかけないようにしてください。



禁止

表示ディスプレイをベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤で拭かない

(表示ディスプレイの変形、変質による故障のおそれ)

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・使い方について

お買い上げの販売会社(代理店)またはエリーパワーカスタマーセンターにご相談ください^{※1}。
本書裏表紙に販売会社(代理店)などの記入欄があります。お買い上げの際に記入されると便利です。

修理を依頼される前に、まず本書の「こんなときは」でご確認ください。
保証書をお手元にご用意いただき、下記内容をご連絡ください。また、『パワーイエ・ファイブ・グリッド であんしんサービス』にご加入いただいている場合は、エリーパワーカスタマーセンターにて下記内容の確認が可能です^{※2}。

- 製品名：パワーイエ・ファイブ・グリッド
- 型式 / 製造番号：お買い上げの型式および製造番号をお伝えください^{※3}。
- 保証開始日：保証書に記載の保証書開始日をお伝えください。
- 故障の状況：故障が発生した時間帯や症状、エラー番号などをできるだけ具体的にお伝えください。

※1 太陽電池については、エリーパワー株式会社による修理の対象外となります。太陽電池に関する修理につきましては、お買い上げの販売会社(代理店)へご連絡ください。

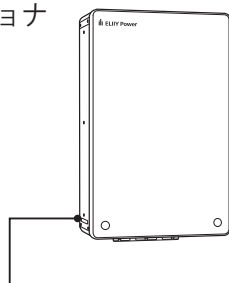
※2 ご加入時に上記内容をご登録いただいている場合に限りです。

※3 型式および製造番号は、保証書または製造番号ラベルに記載されています。

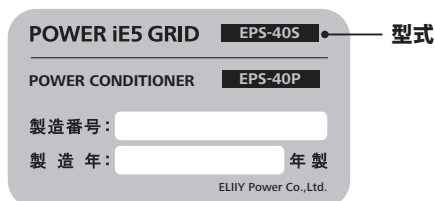
製造番号ラベル貼付位置と見方

修理を依頼される際に必要となる型式および製造番号は、以下の位置に貼付されている製造番号ラベルにて、型式と製造番号をご確認ください。

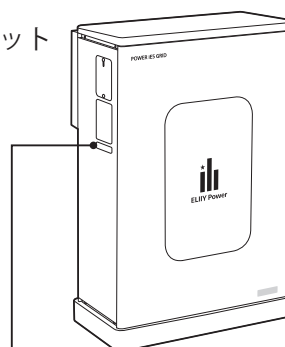
パワー
コンディショナ



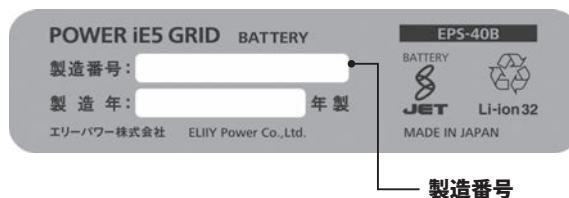
システム製造番号ラベル



蓄電池ユニット



蓄電池ユニット製造番号ラベル



保証期間中の修理について

保証期間中は、保証書の修理保証規定に従って修理保証を提供します*。
エリーパワー株式会社またはエリーパワー株式会社が定めた販売会社（代理店）、施工店以外により設置が行われた製品は、修理保証の対象外となるため、修理自体をお断りさせていただくことがあります。

* 修理保証が適用されない場合には有償での対応となります。

保証期間終了後の修理について

保証期間終了後は、ご要望により有償にて診断・点検、修理などをさせていただきます。
修理料金は次の内容で構成されています。

修理料金	
点検・診断作業料	弊社指定作業者による訪問料、本製品の点検・診断に伴う技術料、交換、修理作業料の見積作成などの費用
修理作業料	弊社指定作業者による訪問料、本製品の修理に伴う部品交換または代替品との交換作業料、修理に伴う技術料などの費用
交換部品代または代替品代	交換部品代または代替品代および補助材料費
訪問に伴う実費	弊社指定作業者を派遣する費用
運送費	交換部品または代替品の運送費（梱包費を含む）

補修用性能部品の保有期間について

エリーパワー株式会社では、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造終了後7年間保有しています。

POWER iE5 GRID

項目			基本仕様	
型	式		EPS-40S	EPS-40D
蓄電池ユニット数			1台 (5.4kWh)	2台 (10.8kWh)
出力	定格出力 可能時間	自立運転 (停電時)	50分 ^{※1}	100分 ^{※1}
入力	充電時間		1～2時間程度 ^{※1、2}	3～5時間程度 ^{※1、2}
使用環境 (オプション品除く)	周囲温度		-20～45℃ ^{※3}	
	湿度		90%RH以下 ^{※4}	
	使用場所		屋外	
	仕向地		日本国内	

※1 温度など電池状態により変動。
※2 接続負荷の状態により変動。
※3 周囲温度40℃を超える場合、保護機能によりパワーコンディショナの出力を抑制することがあります。
※4 氷結、結露が付かないこと。

パワーコンディショナ

項目			基本仕様	
型	式		EPS-40P	
本体	寸法		幅445 x 奥行198 x 高さ698mm (壁掛金具、突起部は除く)	
	質量		33kg (壁掛金具を除く)	
出力	出力電圧	連系運転 (通常時)	単相2線 202V (単相3線式配電線に接続)	
		自立運転 (停電時)	単相3線202V / 101V x 2	
	定格出力 ^{※1}	連系運転 (通常時)	8.4kVA (8.0kW)	
		自立運転 (停電時)	最大5.5kVA (5.5kW)	
	周波数		50 / 60Hz	
入力 (系統)	定格入力電圧		単相2線式 (単相3線に接続) 100/200V	
	定格周波数		50 / 60Hz	
入力 (太陽電池)	最大入力電力		8.6kW (2.15kW / 1回路)	
	動作電圧範囲		DC30 — DC450V	
	最大ストリング数		4	
	最大入力電流		10.3A / 1回路	
運転モード			ノーマル / 節エネ / スマート / 蓄電モードの4種類	

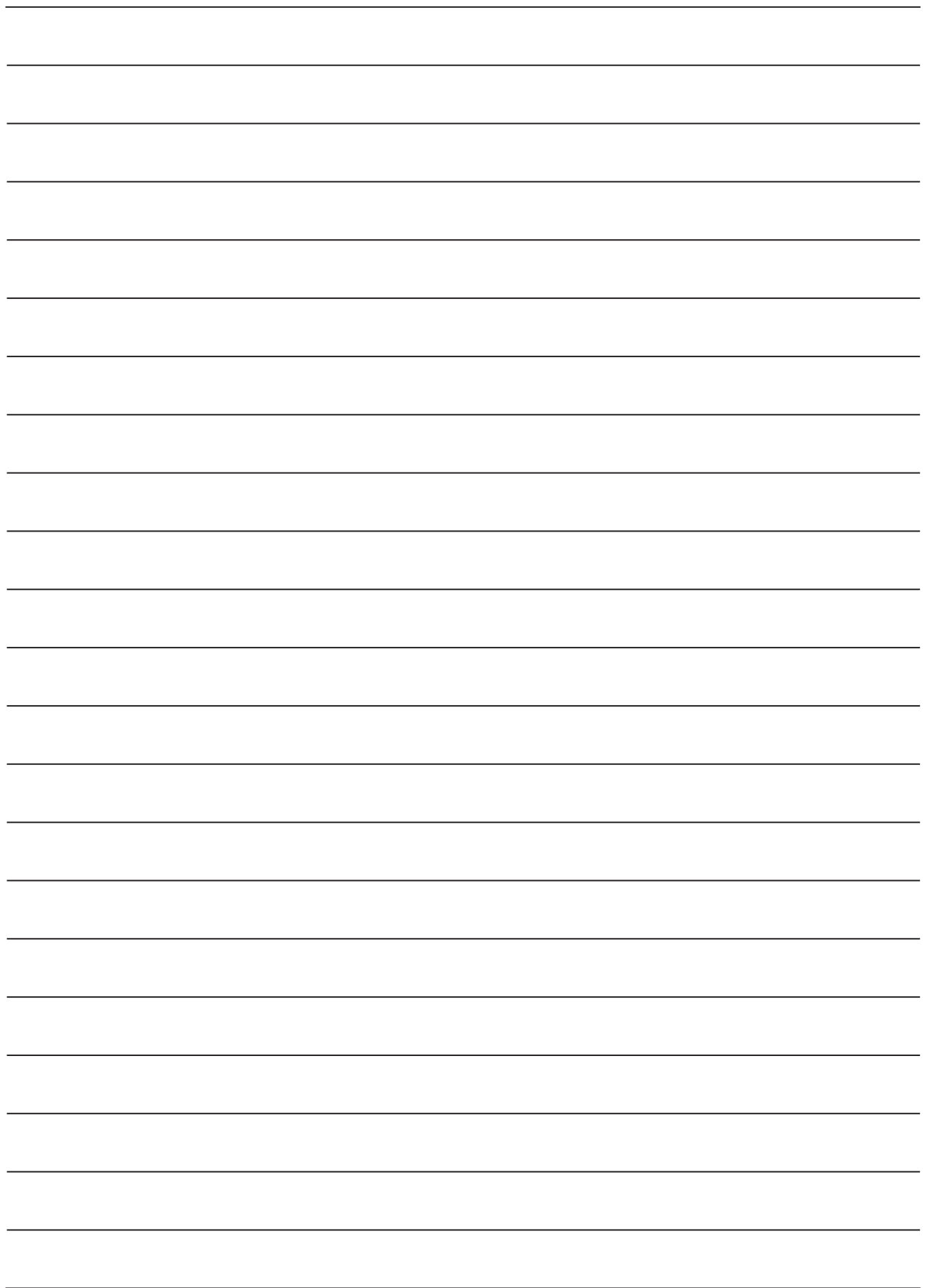
※1 蓄電池ユニットからの最大出力は5.5kWのため、蓄電パワコンとして使用する場合も同数値です。

こんなときは

蓄電池ユニット

項目		基本仕様
型	式	EPS-40B
電池	電池容量	5.4kWh ^{※1} (1台あたり)
	電池種類	リン酸鉄リチウム
本体	寸法	幅610 x 奥行300 x 高さ991mm (脚カバー、突起部を除く)
	質量	125kg
適合規格	蓄電池	TUV-S、JISC8715-2

※1 初期実効容量4.9kWh (JEM規格 JEM1511による)。



定期点検について

電気事業法ではシステムの保安の確保のため、システム保持義務をお客様に求めています。
エリーパワー株式会社では、本製品を長年安全に使用いただくために、年に一回程度で、お客様ご自身での定期点検を推奨しています。詳細については、お買上げの販売会社(代理店)にご相談ください。
定期点検につきましては、「定期点検表」をご活用ください。

定期点検表(必要枚数をコピーしてお使いください)

エリーパワー株式会社では、本製品を長年安全にご使用いただくために、年に一回程度で、お客様ご自身での定期点検をおすすめしています。詳細については、お買上げの販売会社(代理店)にご相談ください。下記点検表を必要枚数コピーして日付と状態の記入にご使用ください。

点検対象	点検項目	点検内容	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	参照ページ
周囲環境	ガス	可燃性ガスや引火性溶剤が近くにあるか						5 ページ
	温度、湿度	放熱スペースが確保されているか						18 ページ
機器の状態	外観	据え付け状態に異常はないか						67 ページ
		配管が外れたり破損していたりしないか						4 ページ
	異常音	通常と異なる音が発生していないか						4 ページ
	におい	異臭などがいないか						4 ページ
専用アプリ表示ユニット	エラー表示	エラー報告画面が表示されていないか						32 ページ 55 ページ



エリーパワー株式会社

本社：東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勤業ビルディング19階
関西事業所：大阪市中央区南船場3-6-10 エミナント心斎橋ビル3階



<http://www.eliipower.co.jp/>

9996818221 発行日：2021 年 4 月

●このユーザーマニュアルの内容は、改良のため予告なく変更することがあります。●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。●本書に記載のイラストは説明のため簡略化していますので、実際のものとは多少異なります。●無断転載を禁じます。●落丁、乱丁本は、お取替えます。●エリーパワー、ELIIPowerおよびパワーイーエ、POWER iEの名称・ロゴはエリーパワー株式会社の登録商標または商標です。●「Echonet Lite」はエコーネットコンソーシアムの商標です。●エネファームは、大阪ガス株式会社、東京ガス株式会社、ENEOS株式会社の登録商標です。●記載の製品名および会社名は各社の商標または登録商標です。